

目次

ご使用までの手順	12
0-1 インストールの方法	12
■「MOVIE PHOTOGRAPH 8」をインストールする	13
0-2 ソフトの起動方法	15
■「MOVIE PHOTOGRAPH 8」を起動する	15
0-3 シリアルと登録コードの入力 (制限の解除)	16
0-4 ソフトの終了方法	17
■「MOVIE PHOTOGRAPH 8」を終了する	17
0-5 アンインストールの方法	18
■「MOVIE PHOTOGRAPH 8」をアンインストールする	18
0-6 MOVIE PHOTOGRAPH 8 の基本操作	19
■ STEP1 フォトムービーの新規作成	19
■ STEP2 写真・ビデオを選択して追加する	19
■ STEP3 写真に動きを演出する	20
■ STEP4 お好みでムービーをデコレーションする	20
■ STEP5 ムービーを完成させる	21
 第 1 章「ムービーの編集を開始する」の操作	24
1-1 フォトムービーの作成	24
■ 新規カテゴリーの設定	24
■ フォトムービーの新規作成	25
1-2 フォトムービーの管理	26
■ 保存したフォトムービーを開く	26
■ カテゴリータブやフォトムービーを削除する	26
■ フォトムービーのプレビュー	28
■ ムービーデータの保存先について	28

第2章「シーン」の説明 30

2-1 シーンの操作.....	30
■ シーンの追加.....	30
■ シーンの削除.....	30
■ シーンの並べ替え.....	31
■ シーンを閉じる・開く	31
2-2 トランジションの編集.....	32
■ トランジションを変更する	32

第3章「写真・ビデオの選択」の操作 34

3-1 素材データの読み込み方法	34
■ 「SELECT 写真・ビデオの選択」画面の説明	34
■ ムービーに使用する素材（写真・動画）が入っているフォルダを選択します。	35
3-2 フォトムービーに使用する素材を選ぶ.....	36
■ フォトムービーに写真を追加する	36
■ フォトムービーから写真を削除する	37
■ フォトムービーに使う写真を並べ替える.....	37
■ フォトムービーに動画ファイルを追加する	38
■ フォトムービーから動画を削除する	38
3-3 写真の編集.....	39
■ 写真の編集画面を開く	39
■ 写真の編集をする	39
3-4 動画ファイルの編集.....	41
■ 動画の編集画面を開く	41
■ 動画の編集をする	41
3-5 専用イントロ / エンドについて	43
■ 専用イントロ / エンドの保存場所	43

3-6 背景の設定.....	44
■ 背景の編集画面を開く.....	44
■ 背景の編集をする.....	45
第 4 章「動きを演出する」の操作	48
4-1 アクションを「おまかせ」で設定する.....	48
■ 「おまかせ」でアクションを自動で配置	48
4-2 アクションを設定する	49
■ アクションを選んで追加する	49
■ アクションの見方.....	50
■ アクションを確認する.....	51
■ フォトムービーからアクションを削除する	52
■ フォトムービーに使うアクションを並べ替える	53
第 5 章「音楽・文字・効果の追加」の操作	56
5-1 フォトムービーにデコレーションを加える	56
■ デコレーション表示の重なりについて	56
■ フォトムービーに音楽を追加する	57
■ [タイムライン] の音楽ファイルを編集する	58
■ [タイムライン] の音楽ファイルの位置を編集する	59
■ フォトムービーから音楽ファイルを削除する.....	59
■ フォトムービーにテキストを追加する	60
■ イラストでムービーをデコレーションする	62
■ エフェクトでムービーをデコレーションする	63
■ 録音して音声データを追加する.....	64
5-2 デコレーションのタイミングと持続時間の編集	65
■ デコレーションの挿入タイミングを編集する.....	65
■ デコレーションの表示時間を編集する	65
5-3 プレビューでムービーを確認する	66

■ 作成したムービーをプレビューで確認する	66
■ 指定した位置からプレビューを始める	66

第 6 章「ムービーを完成させる」の操作 68

6-1 DVD の作成	68
■ 「MAIN ムービーの編集を開始する」画面から DVD 作成	68
■ Burn DVD『メニュー』画面の説明	70
■ Burn DVD「書き込み」画面の説明	73
6-3 動画ファイルの作成	74
■ 動画形式の説明	74
■ 動画ファイルを作成する	75

第 7 章「Print Builder」の操作 78

7-1 DVD のカバー・レーベルの作成	78
■ ケースカバーとレーベルの用紙について	78
■ 「PrintBuilder」を起動する	79
■ DVD のレーベルを作成する	80
■ レーベルを印刷する	90
■ 各種ボタンの説明	91
■ メニューバーの説明	92

第 8 章 FAQ - よくある質問と回答 94

■ ファイル形式に関する質問	94
■ 「MOVIE PHOTOGRAPH 8」の操作に関する質問	94
■ BGM に関する質問	96
■ ムービー作成に関する質問	97
■ DVD・動画ファイル作成に関する質問	98
■ サポートに関する質問	99

INDEX 索引	100
----------------	-----

MOVIE PHOTOGRAPH 8

ムービーフォトグラフ

操作マニュアル

とっておきの[写真]を[映画]にする

ご注意

- ・本製品パッケージ、マニュアルに表示されている画面イメージと実際の画面の仕様と内容などについて、予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。
- ・掲載された内容と実際の製品内容が異なる場合は、実際の製品内容を優先します。
- ・本マニュアルの内容について、誤りまたはお気づきの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
- ・本マニュアルの記載内容と異なる操作や記載されていない操作を行った結果については、弊社では責任を負いかねますのでご了承ください。

収録素材について

- ・収録している音楽と画像について、個人でお楽しみください。第三者に販売、配布、譲渡、貸与、送信することは強く禁じております。ご注意ください。

権利保護に関するご注意

- ・テレビ・インターネットでの放送番組・ラジオや市販の音楽 CD や DVD ・ビデオなどで取得できる画像や音楽などは、著作権法によって保護されています。個人でお楽しみ頂く場合に限り、これらの画像や音楽などを使用することができますが、他者の著作物やそれをコピーしたものを第三者に販売、配布、譲渡、貸与、送信、ホームページに公開することは、事前に著作権者の許諾を得る場合があります、無断でこれらの使用行為を行いますと、著作権法に違反しますのでご注意ください。
- ・本製品に収録されている音楽と画像については、個人でお楽しみください。また、商用として第三者に販売、配布、譲渡、貸与、送信に使用することを禁止します。違反された場合、法的に罰せられることがありますので、ご注意ください。違反についてはユーザーが責任を負うものとし、弊社が被った被害の補償に応じなければならないとともに、ユーザーが不正使用を認めた場合には、損害賠償額に加えて、制作費の 10 倍以上の金額を違約金として請求する権利を留保することをご了承いただきます。

■ はじめに

このたびは「MOVIE PHOTOGRAPH 8」（ムービーフォトグラフ 7）」をご購入いただき、誠にありがとうございます。

「MOVIE PHOTOGRAPH 8」は、デジタルカメラで撮影したお気に入りの写真に、音楽とアクションを加えることにより、映画のような映像を作成するソフトです。

作成したムービーは、自分のパソコンだけでなく、DVD にしてテレビで上映したり、ムービーのジャケットとレーベルを作成して本格的な DVD をプレゼントにしたり、携帯電話やスマートフォン、iPod に保存して鑑賞したり、インターネットで公開するなど、様々な方法で楽しむことができます。

いままで撮っただけでそのまま放っておいたデジカメ写真に、撮影当時の思い出と感動を「MOVIE PHOTOGRAPH 8」でフォトムービーとして記録しませんか？「MOVIE PHOTOGRAPH 8」はあなただけの新しいデジタルライフを楽しく豊かなものにしてくれるはずです。

「MOVIE PHOTOGRAPH 8」は演出や BGM などが細かく設定・編集できるので、自分が作りたいイメージ通りのフォトムービー作成が可能。タイムライン編集機能で、アクションやデコレーション、そして BGM の組み合わせなどにこだわって、自分だけのオリジナルフォトムービーが作成できます。

もちろん、簡単に作成することも可能。『おまかせ』機能を使えばアクションが自動にセットされるので、写真を選ぶだけであっという間にフォトムービーが完成します。アクションの設定や、やり直しも簡単なので、『おまかせ』機能で自動設定したアクションの一部を入れ替えたりして、手軽にフォトムービー作成をお楽しみいただけます。

本マニュアルでは「MOVIE PHOTOGRAPH 8」内の操作を項目ごとに説明しています。とっておきの写真を映画にする。「MOVIE PHOTOGRAPH 8」をどうぞお楽しみください。

ユーザー登録のお願い

本製品をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。

製品をご使用いただく上で、ユーザー登録をお願いいたしております。

ユーザー登録を行われたお客様に、製品の無償サポートサービス（Fax、メールサポート）をご提供致します。

ユーザー登録をされていない場合、サポートサービスをお受けいただくことができません。

ユーザー登録は無料です。

製品をお使いいただくために欠かせないサポートサービスや緊急情報のご提供は、ユーザー登録をされたお客様のみとなります。必ずご登録いただきますようお願いいたします。

※詳しくは P110「ユーザーの皆様へ」をご参照ください。

製品のアップデートについて

製品のコンテンツ追加や不具合の修正などがあった場合に製品のアップデートを公開しております。

アップデート手順

新しいアップデートが公開された場合、『MOVIE PHOTOGRAPH 8』を起動するとアップデート通知ウィンドウが表示されます。画面の指示に従ってアップデートを実行してください。

なお、最新バージョンのアップデートが適用されている場合はウィンドウは表示されません。

※パソコンがインターネットに接続されていない場合やアップデートがうまく完了できない場合は、オフィシャルサイトより最新のアップデートをダウンロードしインストールを行ってください。

オフィシャルサイト URL

『MOVIE PHOTOGRAPH 8』

<http://www.magrex.co.jp/mp/index.html>

『Wedding MOVIE PHOTOGRAPH 8』

<http://www.magrex.co.jp/mp/wedding/index.html>

目次

ご使用までの手順・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

0-1 インストールの方法12

■「MOVIE PHOTOGRAPH 8」をインストールする13

0-2 ソフトの起動方法15

■「MOVIE PHOTOGRAPH 8」を起動する15

0-3 シリアルと登録コードの入力（制限の解除）.....16

0-4 ソフトの終了方法18

■「MOVIE PHOTOGRAPH 8」を終了する18

0-5 アンインストールの方法19

■「MOVIE PHOTOGRAPH 8」をアンインストールする19

0-6 MOVIE PHOTOGRAPH 8 の基本操作20

■ STEP1 フォトムービーの新規作成20

■ STEP2 写真・ビデオを選択して追加する20

■ STEP3 写真に動きを演出する21

■ STEP4 お好みでムービーをデコレーションする.....21

■ STEP5 ムービーを完成させる22

第 1 章「ムービーの編集を開始する」の操作 24

1-1 フォトムービーの作成24

■ 新規カテゴリーの設定25

■ フォトムービーの新規作成.....25

1-2 フォトムービーの管理.....	26
■ 保存したフォトムービーを開く	26
■ カテゴリータブやフォトムービーを削除する.....	27
■ フォトムービーのプレビュー	29
■ ムービーデータの保存先について.....	29
1-3 かんたんアシスト機能の説明.....	30
■ かんたんアシストで新規ムービーを作成する.....	30
■ かんたんアシストで作成したムービーファイルを編集する	31
第2章「シーン」の説明	34
2-1 シーンの操作.....	34
■ シーンの追加.....	34
■ シーンの削除.....	35
■ シーンの並べ替え.....	35
■ シーンを閉じる・開く	36
2-2 トランジションの編集.....	37
■ トランジションを変更する	37
第3章「写真・ビデオの選択」の操作	40
3-1 素材データの読み込み方法	40
■ 「SELECT 写真・ビデオの選択」画面の説明	40
■ 使用する素材（写真・動画）が入っているフォルダを選択します	41
3-2 フォトムービーに使用する素材を選ぶ.....	42
■ フォトムービーに写真を追加する	42
■ フォトムービーから写真を削除する	43

■ フォトムービーに使う写真を並べ替える.....	43
■ フォトムービーに動画ファイルを追加する	44
■ フォトムービーから動画を削除する	44
3-3 写真の編集.....	45
■ 写真の編集画面を開く	45
■ 写真の編集をする	46
3-4 動画ファイルの編集.....	48
■ 動画の編集画面を開く	48
■ 動画の編集をする	49
3-5 専用イントロ / エンドについて	51
■ 専用イントロ / エンドの保存場所	51
3-6 背景の設定.....	52
■ 背景の編集画面を開く.....	52
■ 背景の編集をする	53

第 4 章「動きを演出する」の操作 56

4-1 アクションを「おまかせ」で設定する	56
■ 「おまかせ」でアクションを自動で配置	56
4-2 アクションを設定する	57
■ アクションを選んで追加する	57
■ アクションの見方	58
■ アクションを確認する.....	59
■ フォトムービーからアクションを削除する	60
■ フォトムービーに使うアクションを並べ替える	61

第5章「音楽・文字・効果の追加」の操作・・・・・・・・・・64

5-1 フォトムービーにデコレーションを加える	64
■ デコレーション表示の重なりについて	64
■ フォトムービーに音楽を追加する	65
■ [タイムライン] の音楽ファイルを編集する	66
■ [タイムライン] の音楽ファイルの位置を編集する	67
■ フォトムービーから音楽ファイルを削除する	67
■ フォトムービーにテキストを追加する	68
■ イラストでムービーをデコレーションする	70
■ エフェクトでムービーをデコレーションする	71
■ 録音して音声データを追加する	72
5-2 デコレーションのタイミングと時間の編集	73
■ デコレーションの挿入タイミングを編集する	73
■ デコレーションの表示時間を編集する	73
5-3 プレビューでムービーを確認する	74
■ 作成したムービーをプレビューで確認する	74
■ 指定した位置からプレビューを始める	74

第6章「ムービーを完成させる」の操作・・・・・・・・・・76

6-1 DVD の作成	76
■ 「MAIN ムービーの編集を開始する」画面から DVD 作成	76
■ Burn DVD『メニュー』画面の説明	78
■ Burn DVD「書き込み」画面の説明	81
6-3 動画ファイルの作成	82
■ 動画形式の説明	82

■ 動画ファイルを作成する	83
---------------------	----

第 7 章「Print Builder」の操作 86

7-1 DVD のカバー・レーベルの作成.....	86
■ ケースカバーとレーベルの用紙について.....	86
■ 「PrintBuilder」を起動する.....	87
■ DVD のレーベルを作成する.....	88
■ レーベルを印刷する.....	98
■ 各種ボタンの説明	99
■ メニューバーの説明.....	100

第 8 章 FAQ - よくある質問と回答 102

■ ファイル形式に関する質問	102
■ 「MOVIE PHOTOGRAPH 8」の操作に関する質問.....	102
■ BGM に関する質問	104
■ ムービー作成に関する質問	105
■ DVD・動画ファイル作成に関する質問	106
■ サポートに関する質問.....	108

Wedding MOVIE PHOTOGRAPH イージーガイド	111
--	-----

ユーザーの皆様へ	118
----------------	-----



第0章 ご使用までの手順

ご使用までの手順

「MOVIE PHOTOGRAPH 8」をお使いいただくために必要な、製品のインストールと起動方法、シリアル登録などについて説明します。

0-1 インストールの方法

「MOVIE PHOTOGRAPH 8」のインストールを行います。

注意 1: インストールには DVD-ROM の読み込みが可能なドライブが必要です。

注意 2: インストールを行うパソコンの管理者 (Administrator) 権限を持っている方が、インストールを行ってください。

注意 3: インストールを行うためには、ハードディスクの空容量が 10GB 以上が必要です。

【動作環境】

- | | |
|-----------|---|
| 対応 OS | : Windows 8 / Windows 7 / Vista / XP (64 / 32bit) |
| 対応パソコン | : 上記 OS が正常に動作する機種 |
| CPU | : Intel Core 2 Duo 以上 |
| 必要メモリ | : 1GB 以上 (2GB 以上推奨) |
| ハードディスク容量 | : 10GB (25GB 以上推奨) |
| ディスプレイ | : 1024 × 768 ピクセル以上、High Color 以上推奨 |
| 音質 | : Windows と互換性があるサウンドカードをご利用いただくことをお奨めします。 |
| 出力メディア | : DVD ± R (標準搭載の DVD-Burner を使用) |
- ※ DVD の作成には、上記のメディアの書き込みに対応した DVD ドライブが必要です。

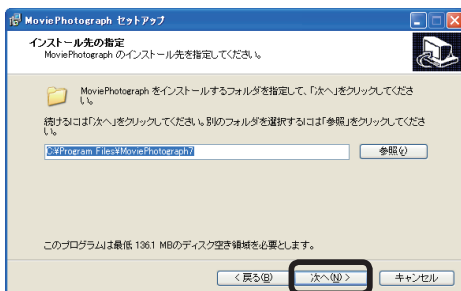
■「MOVIE PHOTOGRAPH 8」をインストールする

1. インストールを行う前にすべてのプログラムを終了します。
2. 「MOVIE PHOTOGRAPH 8」の DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。
DVD-ROM をセットすると自動的にインストールが開始され、インストールの言語を選んだ後、「MOVIE PHOTOGRAPH 8」のインストールガイドが表示されますので [次へ] をクリックしてください。



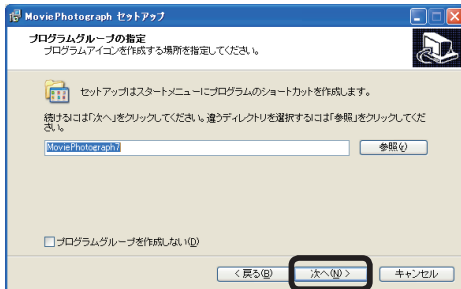
※ DVD-ROM が自動で起動しない場合は、[スタート] ボタン→ [マイコンピュータ] の順にクリックし、[CD/DVD-ROM ドライブ] アイコンをダブルクリックで起動してください。

3. インストール先の選択を行います。
通常「C: ¥Program Files ¥MoviePhotograph7」に保存されます。
任意でインストール先は変更する必要はありません。[次へ] をクリックします。

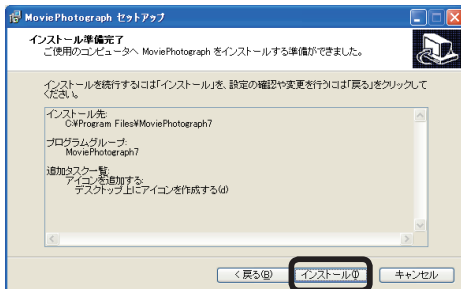


※ 64bit の場合は
「C: ¥Program Files(x86) ¥MoviePhotograph7」

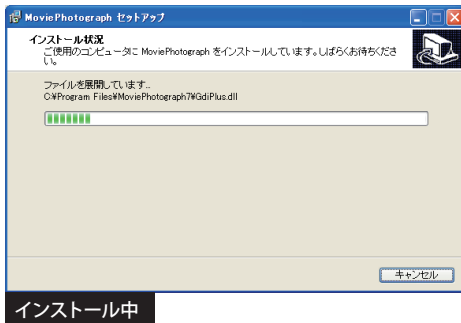
4. プログラムグループの指定を行います。
スタートメニューにショートカットを作成します。名前を変更することができますが、特に変更する必要はありません。ショートカットを作成したくない場合は「プログラムグループを作成しない」の□にチェックを入れて「次へ」をクリックします。



5. デスクトップと Quick Launch にショートカットアイコンの設定をしたら「次へ」をクリックするとインストール準備完了画面になりますので「インストール」をクリックします。



6. 製品のインストールが開始されます。インストールが完了しますと下記画面となります。



0-2 ソフトの起動方法

「MOVIE PHOTOGRAPH 8」を起動します。

■「MOVIE PHOTOGRAPH 8」を起動する

1. 「MOVIE PHOTOGRAPH 8」をインストールしたパソコンを起動します。
2. インストール時にデスクトップアイコンを作成した場合、デスクトップに作成された「MOVIE PHOTOGRAPH 8」のアイコンをダブルクリックしてソフトを起動します。
インストール時にアイコンを作成しなかった場合は、下記の手順でソフトの起動を行ってください。

※ [スタート] ボタン → [すべてのプログラム] → [MoviePhotograph7] → [MoviePhotograph7] をクリックで起動します。

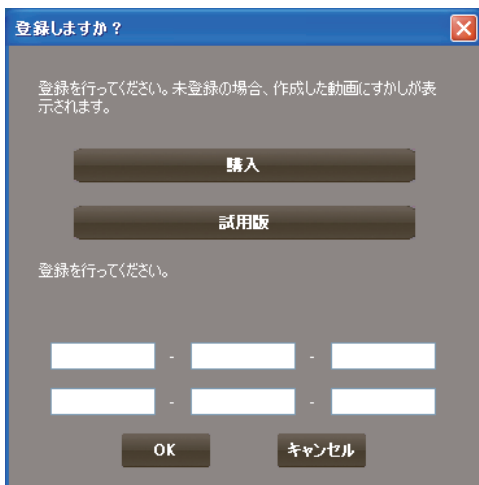
※ 「Wedding MOVIE PHOTOGRAPH 8」の場合は「WeddingMoviePhotograph7」になります。

0-3 シリアルと登録コードの入力（制限の解除）

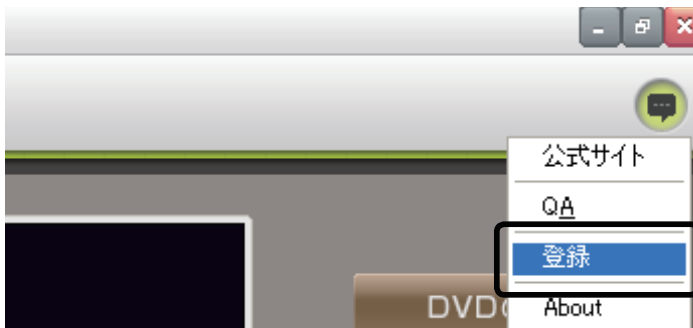
初めて「MOVIE PHOTOGRAPH 8」を起動したら、シリアル番号を入力してください。この作業を行うことにより、機能制限（作成したムービーにすかしが入る）が解除されます。必ずシリアルの登録を行ってください。

シリアル登録を行い機能制限を解除します。

1. 「MOVIE PHOTOGRAPH 8」を初めて起動すると、まず登録ウィンドウが表示されます。
2. パッケージに同梱されているシリアル番号を入力して [OK] をクリックします。



※ [試用版] を選択した場合は、次回起動時に再度表示される登録画面から登録するか、メインメニュー右上の [登録] をクリックで後から登録することも可能です。



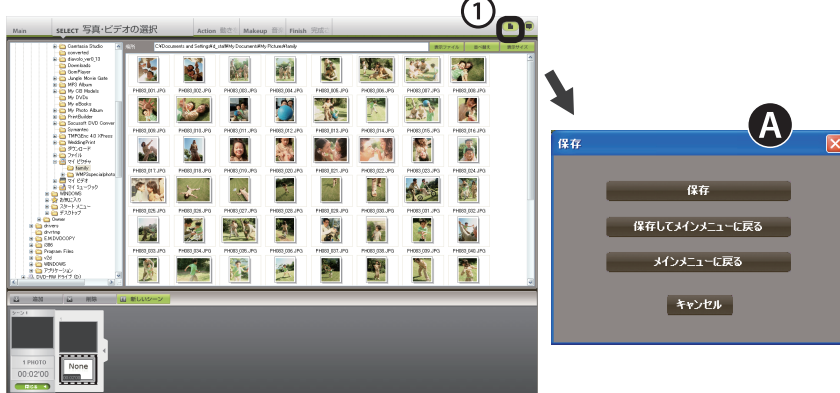
3. 登録が完了すると制限が解除されます（透かしがムービーに表示されなくなります）。
※制限の解除のためにも、試用版のままにせず早めに登録を済ませることをおすすめします。

0-4 ソフトの終了方法

「MOVIE PHOTOGRAPH 8」の終了時の操作方法を説明します。

■「MOVIE PHOTOGRAPH 8」を終了する

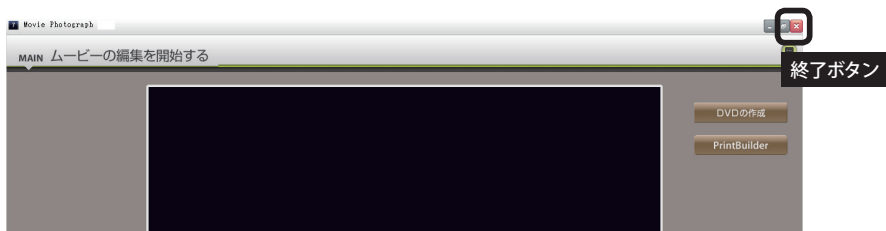
1. 「MOVIE PHOTOGRAPH 8」の終了を行う場合、編集画面右上の①をクリックします。



2. **A** 保存ウィンドウが表示されます。元データに変更したデータを上書きする場合に「保存」を、保存してメインメニューに戻る場合は「保存してメインメニューに戻る」を、保存せずにメインメニューに戻る場合は「メインメニューに戻る」を選択してください。
3. 「MAIN ムービーの編集を開始する」の画面に、制作したデータのファイルが表示されます。
4. 1 から 3 の操作を行なった上で、画面右上の「× (終了)」をクリックします。

※ 初めから画面右上の「× (終了)」をクリックした場合は保存できませんのでご注意ください。

※ 作品の保存の際は、画像等の素材データの場所だけが記憶されます。作品の完成までは素材データの移動は行わないでください。



0-5 アンインストールの方法

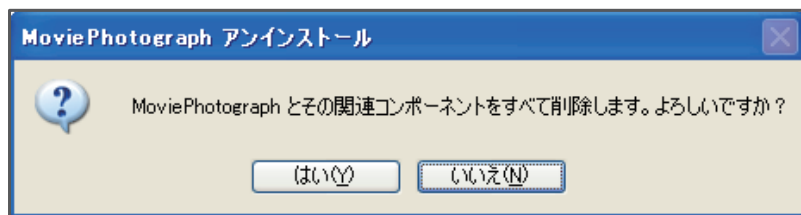
「MOVIE PHOTOGRAPH 8」を使用しなくなった場合や、使用中に不具合が起これば正常に動作しなくなった場合に、製品のアンインストール(削除)を行います。アンインストールの操作は、作成したフォトムービーファイルを含む、「MOVIE PHOTOGRAPH 8」フォルダ内にあるすべてのデータをパソコンから削除します。アンインストール前に、ハードディスクまたは外部メディアなどにバックアップを行うことをお奨めいたします。バックアップの操作方法については、P27「フォトムービーのバックアップ」をご参照ください。

注意 1: アンインストールを行うパソコンの管理者権限 (Administrator) を持っている方が、アンインストールを行ってください

注意 2: フォトムービーのデータはバックアップしていなければ、「MOVIE PHOTOGRAPH 8」と一緒に削除されますので、ご注意ください。

■「MOVIE PHOTOGRAPH 8」をアンインストールする

1. アンインストールを行う前にソフトを終了します。
2. [スタート] ボタン→[プログラム] → [MoviePhotograph7] → [MoviePhotograph7をアンインストールする] をクリックしてアンインストールの処理を行います。
3. アンインストールについて確認のメッセージが表示されますので、[はい] をクリックしてください。アンインストールの作業が完了しますと、完了後のメッセージが表示されるので [OK] をクリックします。



O-6 MOVIE PHOTOGRAPH 8 の基本操作

「MOVIE PHOTOGRAPH 8」でフォトムービーができるまでの基本操作を説明します。

■ STEP1 フォトムービーの新規作成

「MAIN ムービーの編集を開始する」画面にて、「新規カテゴリ」を設定して①「新規ムービー」を作成し、②[編集する]をクリックして作成を開始します。

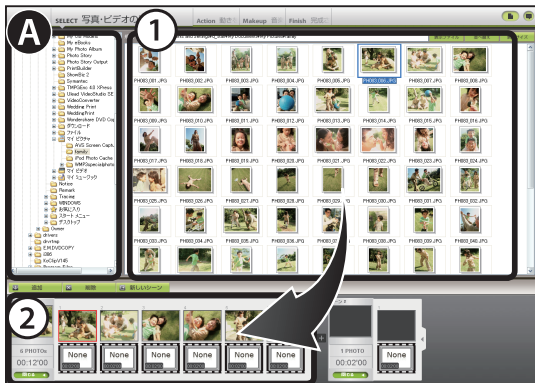


■ STEP2 写真・ビデオを選択して追加する

「SELECT 写真・ビデオの選択」画面にて、左側Aより使用したい素材（写真や動画）が保存されてるフォルダを選択し、①画面右側に表示された素材の中から使用したい素材を選択して、[追加]ボタン、もしくはドラッグ&ドロップで画面下部の「ストーリーボード」にある②「シーン」に追加していきます。

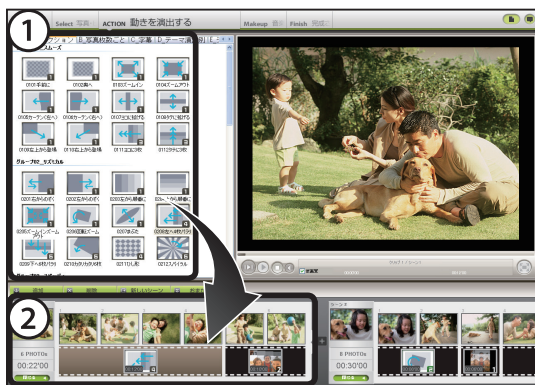
※ 写真は、1つの「シーン」に複数枚追加することができます。

※ 複数の「シーン」を設定して、場面ごとに分けたり入れ替えることも可能です。



■ STEP3 写真に動きを演出する

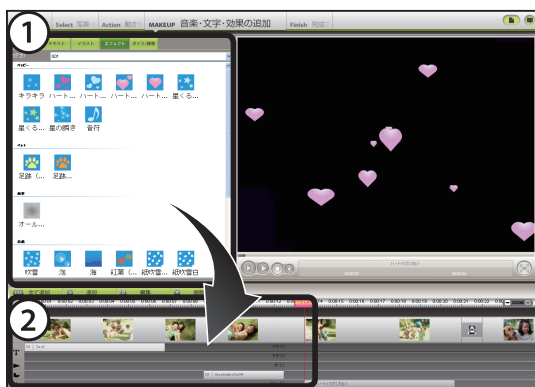
「ACTION 動きを演出する」画面にて、「STEP2」で追加した写真に、画面左側の①アクション一覧より、お好みのアクションを選択して、「追加」ボタン、もしくはドラッグ&ドロップで画面下部②のムービーに設定します。



■ STEP4 お好みにムービーをデコレーションする

「MAKEUP 音楽・文字・効果の追加」画面では、「音楽」「テキスト」「イラスト」「エフェクト」等の特殊効果を加えて、お好みにフォトムービーをデコレーションすることができます。

①の各効果の一覧よりお好みのものを選択し、画面下部の②[タイムライン]に追加できます。



■ STEP5 ムービーを完成させる

「FINISH ムービーを完成させる」画面にて、編集が完了したフォトムービーを「DVD」やお好みの「動画ファイル」などに書き出すことができます。

画面左側にある①書き出し形式の一覧にてお好みの形式を選択して、②の「ムービーを書き出す」をクリックすれば、作成したムービーを書き出します。

DVD にする場合は①の一覧から「DVD 向け」をクリックしてください。

以上が基本操作となります。





第 1 章

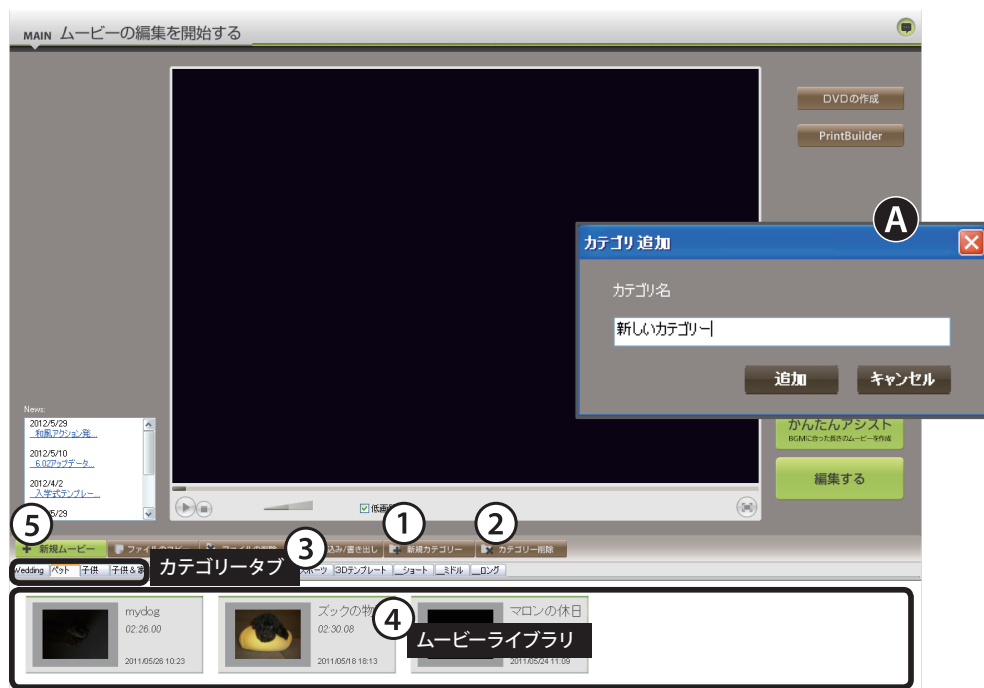
「MAINムービーの編集を開始する」の操作

第1章「ムービーの編集を開始する」の操作

「MOVIE PHOTOGRAPH 8」を起動すると、はじめに表示される画面が「MAIN ムービーの編集を開始する」画面です。この画面では、おもに『新しくムービーを作る』・『作成したムービーを開く』等の管理を行います。1章では、「MAIN ムービーの編集を開始する」画面の操作について説明します。

1-1 フォトムービーの作成

新しくムービーを作る際に、ファイルを新規に作成します。MAIN 画面では、ムービーに名前をつけたり、グループを作ってムービーをジャンルごとに整理することができます。



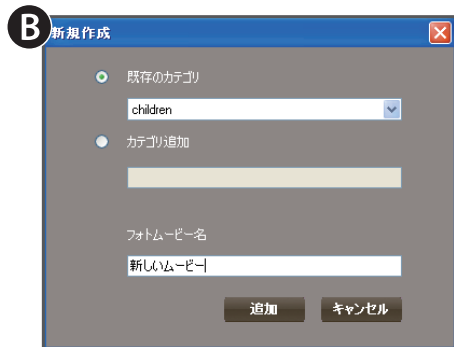
■ 新規カテゴリーの設定

ムービーを種類ごとに分けられるよう、カテゴリーを設定します。

1. 画面中央下部の① [新規カテゴリー] ボタンをクリックします。
2. カテゴリータブ名の入力ウィンドウ **A** が表示されるので、名前を入力します。
3. 入力した名前のタブが作成され、③のカテゴリータブに追加されます。

■ フォトムービーの新規作成

新しくムービーを作るために、保存するカテゴリータブを選び、作成するムービー名を入力します。



1. 画面左下の⑤ [新規ムービー] をクリックして、新規作成ウィンドウ **B** を開きます。
2. 保存するムービーライブラリの場所を既存のカテゴリーから選ぶか、新たにカテゴリーを作成するか選択します。フォトムービー名を入力して [追加] ボタンをクリックします。
3. フォトムービー名を入力して、[追加] ボタンをクリックすればフォトムービーの新規作成完了です。作成されたフォトムービーは、設定したカテゴリータブの④ムービーライブラリに追加されます。

1-2 フォトムービーの管理

作成したフォトムービーを編集のために開いたり、不要なフォトムービーやカテゴリータブを削除する方法を説明します。

■ 保存したフォトムービーを開く

「MOVIE PHOTOGRAPH 8」で作成したムービーを開いて、内容の確認や再編集を行うことができます。



1. 開きたいムービーの①カテゴリータブを選択します。
2. 表示されたムービーライブラリの中から、開きたいフォトムービーをダブルクリック、または選択してから②[編集する]をクリックすると「SELECT 写真・ビデオの選択」画面へと移り、フォトムービーの編集を行うことができます。

■ カテゴリータブやフォトムービーを削除する

不要なカテゴリータブやフォトムービーを削除する方法を説明します。



カテゴリータブの削除

1. 削除したいカテゴリータブを選択します。
2. ① [カテゴリー削除] をクリックすると、確認ダイアログが表示されます。削除する場合は [Yes] を、キャンセルする場合は [No] をクリックしてください。

※カテゴリータブを削除すると、その中のフォトムービーも一緒に削除されます。

※削除したカテゴリータブを元に戻すことはできませんので、ご注意ください。

フォトムービーの削除

1. 削除したいムービーが含まれるカテゴリータブを選択します。
2. 表示されたフォトムービーの中から、削除したいムービーを選択し② [ファイルの削除] をクリックすると、確認ダイアログが表示されます。削除する場合は [Yes] を、キャンセルする場合は [No] をクリックします。

※削除したフォトムービーを元に戻すことはできませんので、ご注意ください。

■ フォトムービーのバックアップ

フォトムービーのバックアップをとったり、バックアップしたファイルを読み込む方法を説明します。



ムービーのバックアップファイルを作成する

1. バックアップを取るフォトムービーのカテゴリータブを選択します。
2. 表示されたフォトムービーの中から、バックアップを取っておきたい①フォトムービーを選択します。
3. ② [読み込み / 書き出し] をクリックすると A が表示されます。③ [書き出し] をクリック

してムービーファイルを保存する場所を設定し、ファイル名を入力して [保存] をクリックすると拡張子が .mppj のファイルと写真や音楽などが入ったフォルダが作成されます。 .mppj ファイルとフォルダは必ず同じ場所にワンセットにしておいてください。

※ .mppj の拡張子は「MOVIE PHOTOGRAPH 8」専用のファイル形式を表します。

※ PC の設定によっては .mppj の拡張子はファイル名に表示されません。

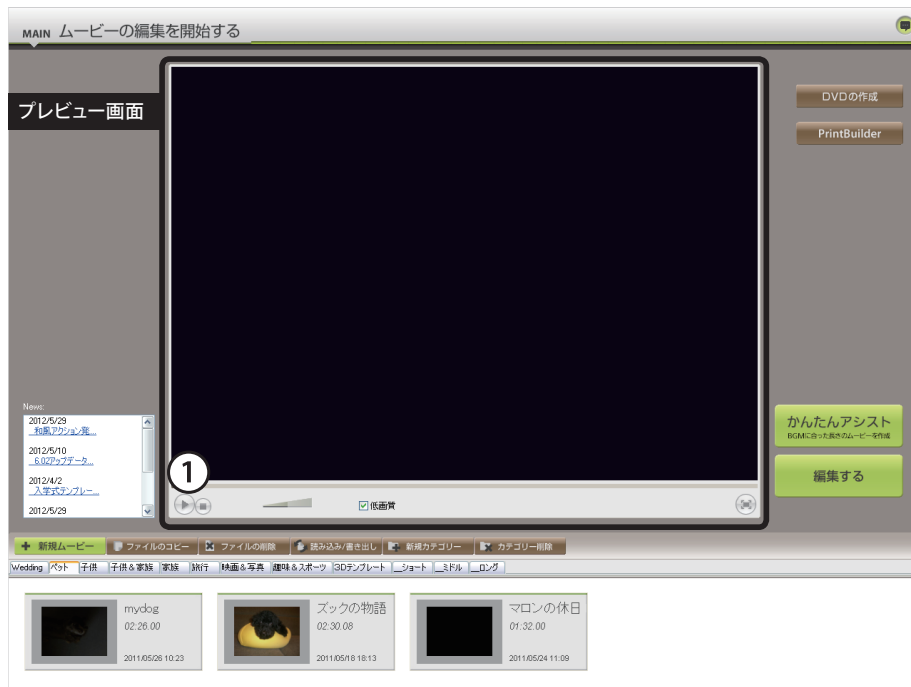
バックアップしたフォトムービーを読み込む

1. バックアップしたフォトムービーを読み込むカテゴリータブを選択します。
2. ② [読み込み / 書き出し] をクリックして A を開きます。④ [読み込み] をクリックして読み込みたいムービーファイル (.mppj) を選択して [開く] をクリックします。
3. フォトムービーが読み込まれます。

※「MOVIE PHOTOGRAPHS 3」以前のファイルは読み込むことができません。

■ フォトムービーのプレビュー

編集画面を開かずにフォトムービーをプレビューする方法を説明します。



1. プレビューしたいフォトムービーのカテゴリタブを選択します。
2. 表示されたフォトムービーの中から、プレビューしたいフォトムービーを選択します。
3. ①の再生ボタンをクリックするとプレビューが再生されます。

※ スムーズな作業を行えるよう、「MOVIE PHOTOGRAPH 8」上でのプレビューは画質を落としてあります。DVD や動画ファイルとして書き出した動画の画質とは異なります。

■ ムービーデータの保存先について

「MOVIE PHOTOGRAPH 8」で作成されたデータは、インストール先の Program Files (64bit は Program Files(x86)) の MoviePhotograph7 内にある projects というフォルダに保存されています。ここには画像等の素材データの場所のみが記憶されているので、作品が完成するまで元の素材データの移動や名前の変更は行わないでください。移動してしまうと作品データが正しく開けなくなります。

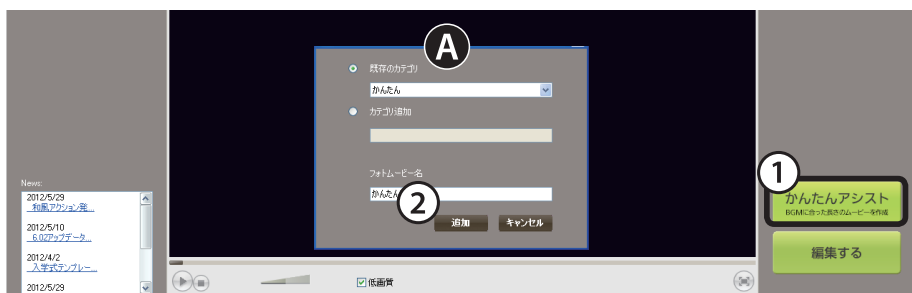
1-3 かんたんアシスト機能の説明

音楽ファイルの再生時間に合わせて、適切な再生時間のアクションが配置された状態でフォトムービー作成を始めることができる機能です。

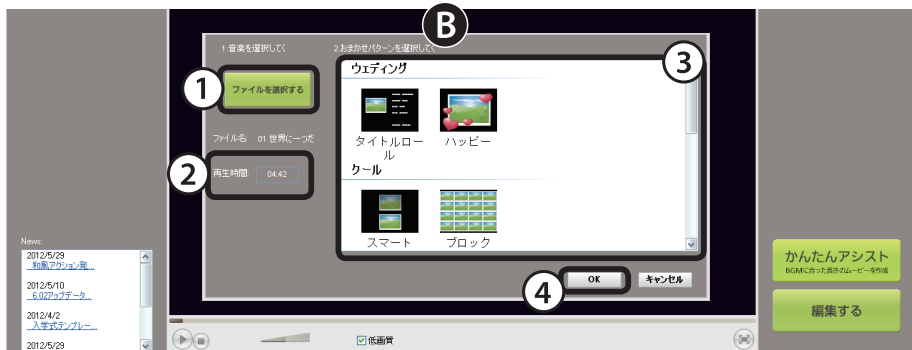
■ かんたんアシストで新規ムービーを作成する

かんたんアシスト機能でフォトムービーを作成する準備をします。

- ①[かんたんアシスト] をクリックすると①Aが表示されますので、カテゴリとフォトムービーの名前を設定して②[追加] をクリックで次の設定画面②Bを開きます。



- 表示された設定画面②Bの、①[ファイルを選択する] をクリックして音楽ファイルを選択すると、②に選択した音楽ファイルの再生時間が表示されます。



- ③の中からアシストパターンを選択します。アシストパターンによって自動で配置されるアクションが変わります。選択したら④[OK] をクリックすると新規ムービーが作成されます。

■ かんたんアシストで作成したムービーファイルを編集する

かんたんアシスト機能で作成した新規ムービーファイルは、音楽ファイルの再生時間に合わせてあらかじめアクションが配置されています。写真を追加してテキストやエフェクトなどを追加すれば、どなたでも簡単にフォトムービーを完成させることができます。

音楽ファイルの再生時間に合わせてアクションが選択されていますが、音楽の終了時間とピッタリ同じには設定されません。音楽ファイルの時間とアシストパターンの組合せによっては音楽再生時間よりも 30 秒～1 分半程度長くなる場合がございます。その場合はタイムライン上から余分なアクションを削除してください。

※ムービーファイルの詳しい編集方法については、P33 からの第 2 章以降に記載されておりますのでそちらをご覧ください。



第2章 「シーン」の説明

第2章「シーン」の説明

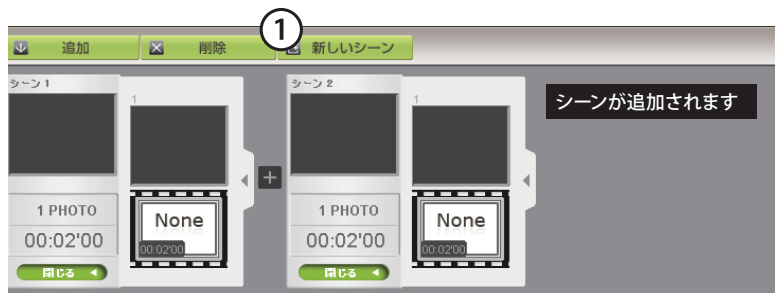
「MOVIE PHOTOGRAPH 8」には「シーン」を設定する機能があります。シーンは1つのフォトムービーを場面ごとに分ける役割をするので、活用すればフォトムービーの編集作業が楽になります。

2-1 シーンの操作

「SELECT 写真・ビデオの選択」と「ACTION 動きを演出する」でシーンの設定を行うことができます。

■ シーンの追加

新しいシーンの追加方法を説明します。



「SELECT 写真・ビデオの選択」画面または「ACTION 動きを演出する」画面で①[新しいシーン] ボタンをクリックすると、新たにシーンが追加されます。

■ シーンの削除

シーンを削除する方法を説明します。



削除したいシーンをクリックして選択し、① [削除] ボタンをクリックでシーンが削除されます。削除したいシーンの上で右クリックをし右クリックメニューの [削除] を選択でもシーンの削除を行うことができます。

■ シーンの並べ替え

シーンの中の写真やアクションごと、シーン単位で順番を入れ替えることができます。

並べ替えたいシーンをドラッグして、そのまま任意の位置にドロップして順番を並べ替えます。



■ シーンを閉じる・開く

シーンを閉じてコンパクトにし、編集しやすくなることができます。

シーン下部にある「閉じる」をクリックでシーンに配置された写真を閉じることができます。

「開く」をクリックで元の状態に展開します。

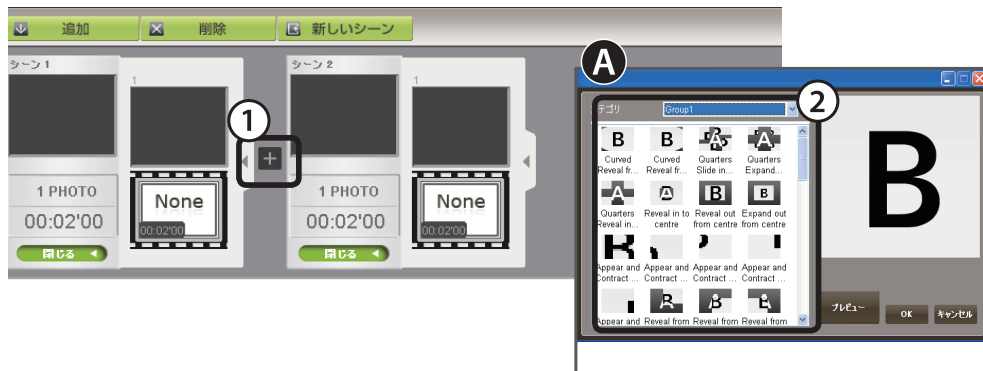


2-2 トランジションの編集

トランジションとは、シーンとシーンの間で画面が切り替わる際に適用する、さまざまな効果の総称です。シーンの変わり目を強調したり、逆に自然に切り替えるなど、使い方次第でプロのような演出を行うことができます。

■ トランジションを変更する

何も設定していない状態でも、シーンを追加すればトランジションは設定されています。デフォルトの状態から変えたい場合にはトランジションのウィンドウを開いてトランジションを選んでください。



1. シーンとシーンの間にある① [+] をダブルクリックします。
2. シーンの設定ウィンドウAが開きますので、②の中から好きなトランジションを選択して[OK] をクリックでトランジションの変更は完了です。



第3章

「SELECT 写真・ビデオの選択」の操作

第3章「写真・ビデオの選択」の操作

「SELECT 写真・ビデオの選択」画面ではおもに、『ムービーに使用する写真・動画ファイルの選択』、『写真・動画ファイルの編集』などを行います。3章では、「SELECT 写真・ビデオの選択」画面の操作を説明します。

3-1 素材データの読み込み方法

ムービーを作成する際に素材(写真・動画)を読み込んで、サムネイルで表示します。フォトムービーを作成する前に、写真はマイドキュメント(ドキュメント)のマイピクチャ(ピクチャ)フォルダに。動画ファイルはマイビデオ(ビデオ)フォルダにまとめておく、管理しやすいのでおすすめです。

重要!

ムービーの作成中に保存先であるフォルダ内の写真を削除したり移動したりすると、ムービーが正しく表示されなくなってしまうのでご注意ください。

■「SELECT 写真・ビデオの選択」画面の説明

ムービーに使用する写真や動画ファイルの読み込み方を説明します。

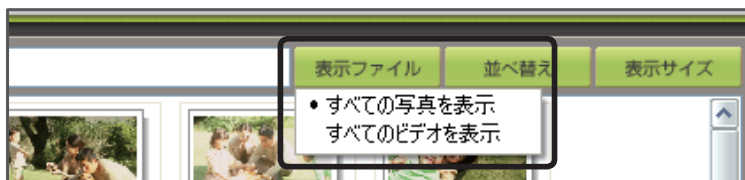


■ 使用する素材（写真・動画）が入っているフォルダを選択します

1. 画面左側①のツリー表示から、使いたい素材が保存されているフォルダを選択します。
2. 画面右側②に選択したフォルダ内の素材がサムネイルで表示されます。

表示する素材ファイルの種類を選択する

画面右上にある「表示ファイル」をクリックして、写真を表示する場合は「すべての写真を表示」を。動画ファイルを表示する場合は「すべてのビデオを表示」を選択してください。



サムネイルを並べ替える

画面右上にある「並べ替え」をクリックして、名前順にする「ファイル名で並べ替え」か日付順にする「タイムスタンプで並べ替え」を選択してください。デフォルトはファイル名順です。



サムネイルの大きさを変更する

画面右上にある「表示サイズ」をクリックして、サムネイルの表示サイズを「小さい」「普通」「大きい」の中から選択してください。デフォルトは「普通」です。



3-2 フォトムービーに使用する素材を選ぶ

素材をフォトムービーで使用するときは、素材サムネイルから①[ストーリーボード]に配置されたシーンに素材を追加します。ここでは素材の追加と削除方法を説明します。

■ フォトムービーに写真を追加する

ドラッグ&ドロップで追加する場合

サムネイルから、ムービーに使いたい写真をドラッグして画面下部[ストーリーボード]に配置されているシーンにドロップします。



ボタンをクリックして追加する場合

1. 写真を追加したいシーンを選択します。
2. サムネイルから、シーンに追加する写真を選択して[追加]をクリックするとシーンに写真が追加されます。

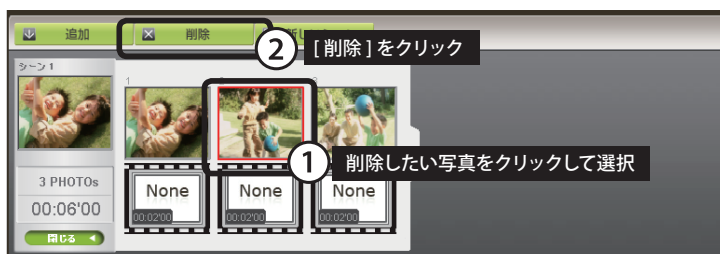
※マウスをドラッグして複数選択するか、[Shift] キーを押しながらクリックで複数選択すると、一度にたくさんの写真をまとめて追加することができます。



■ フォトムービーから写真を削除する

ボタンをクリックして削除する場合

- ① 削除したい写真を選択します。
※キーボードの [Shift] を押しながら選択すると、横並びに連続して複数選択することができます。
※キーボードの [Ctrl] + [A] を押すとすべての写真を選択できます。
- ② [削除] をクリックで選択した写真を削除します。
※キーボードの [Delete] でも削除することができます。



右クリックメニューから削除する場合

削除したい写真の上で右クリックをし、表示された右クリックメニューから [削除] を選択すると写真が削除されます。

※ 右クリックメニューの [すべて選択] で写真をすべて選択してから、右クリックメニューの [削除] を選択すると、シーン内の写真をすべて削除することができます。

※ [Shift] キーを押しながら写真を複数選択してから削除することもできます。

■ フォトムービーに使う写真を並べ替える

写真を自由に並べ替えてフォトムービーの構成を編集することができます。

並べ替えたい写真をドラッグして任意の場所にドロップして並べ替えてください。



■ フォトムービーに動画ファイルを追加する

ドラッグ&ドロップで追加する

サムネイルから、フォトムービーに使いたい動画ファイルをドラッグして画面下部 **A** [ストーリーボード] にドロップします。

※ 動画ファイルは写真と違って、1つのファイルで1つのシーンになります。

※ 再生時間が8分以上の動画ファイルは使用できません。



■ フォトムービーから動画を削除する

ボタンをクリックして削除する場合

削除したい動画ファイル（シーン）を選択して、[削除] をクリックすると動画ファイルが削除されます。

右クリックメニューから削除する場合

削除したい動画ファイル(シーン) の上で右クリックをし、表示された右クリックメニューから[削除] を選択すると動画ファイルが削除されます。

※ 動画ファイルの扱いはシーンの扱いと同じになります。シーンについての詳しい操作方法は、P30 第2章「シーン」の説明をご参照ください。

3-3 写真の編集

フォトムービーに使用する写真のトリミング（表示範囲の変更）や色調の変更などの編集を行うことができます。

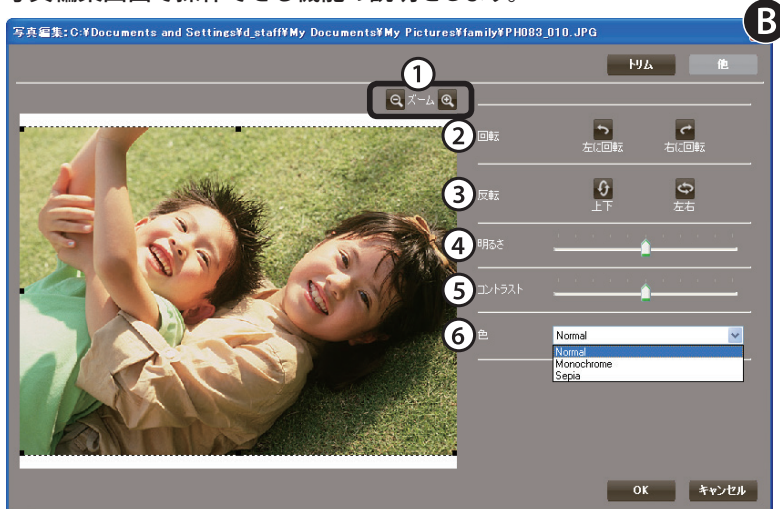
■ 写真の編集画面を開く

画面下部「ストーリーボード」にある編集したい写真をダブルクリックするか、右クリックメニューの「編集」をクリックすると、写真編集のウィンドウAが開きます。



■ 写真の編集をする

写真編集画面で操作できる機能の説明をします。



写真の拡大表示・縮小表示

(B参照) ①の「[-]」と「[+]」をクリックすると、写真編集画面での画像の拡大表示・縮小表示を行うことができます。

※編集画面での画像拡大・縮小機能です。フォトムービーには反映されません。

写真の回転

(B参照) ②の「[左に回転]」と「[右に回転]」をクリックすると、写真を 90° ずつ回転させることができます。

写真の反転

(B参照) ③の「[上下]」と「[左右]」をクリックすると、写真を水平と左右に反転させることができます。

写真の色調を変える

(B参照) ④明るさ、⑤コントラストのカーソルを移動させて写真の明るさとコントラストを調節してください。⑥色の項目では「[Monochrome]」で写真をモノクロ調に、「[Sepia]」で写真をセピア調に変えることができます。

ムービー上での写真の表示範囲を変更する



1. (画像C参照) ① [トリム] をクリックして、写真のトリミング画面に切り替えます。
2. ②のプレビュー画面で写真の枠をドラッグして表示範囲を設定して [OK] をクリックで完了です。

3-4 動画ファイルの編集

フォトムービーに使用する動画のフォトムービー内再生時間の長さや、音声のボリュームや音声のフェードインフェードアウトなどの編集を行うことができます。

■ 動画の編集画面を開く

画面下部「ストーリーボード」にある編集したい動画シーンの下にある「編集」をクリックするか、右クリックメニューの「編集」をクリックすると、動画編集のウィンドウ **A** が開きます。



■ 動画の編集をする

動画編集画面で操作できる機能の説明をします。



動画のプレビュー再生

(画像 B 参照) ①のボタンで編集中の動画ファイルをプレビュー再生することができます。

動画のトリミング

(画像 B 参照) ②の両端にある開始と終了のカーソルを動かして、フォトムービーに必要な部分だけをトリミングすることができます。

動画の音声編集

(前ページ画像⑤参照) ③ [ビデオの音声を優先] にチェックを入れることで、フォトムービー再生の際に動画ファイルの音声を優先します。

ボリューム 動画ファイルの音量を調節できます。

フェードイン 動画ファイル再生開始時のフェードイン時間を設定できます。

フェードアウト 動画ファイル再生終了時のフェードアウト時間を設定できます。

Trim Start 動画の再生開始位置を設定することができます。②の両端にあるカーソルで設定するよりも細かく設定することができます。

Trim End 動画の再生終了位置を設定することができます。②の両端にあるカーソルで設定するよりも細かく設定することができます。

再生時間 トリミング後の動画ファイルの再生時間を表示します。

3-5 専用イントロ / エンドについて

「MOVIE PHOTOGRAPH 8」に動画ファイルとして収録されている専用イントロ / エンドについて説明します。

■ 専用イントロ / エンドの保存場所

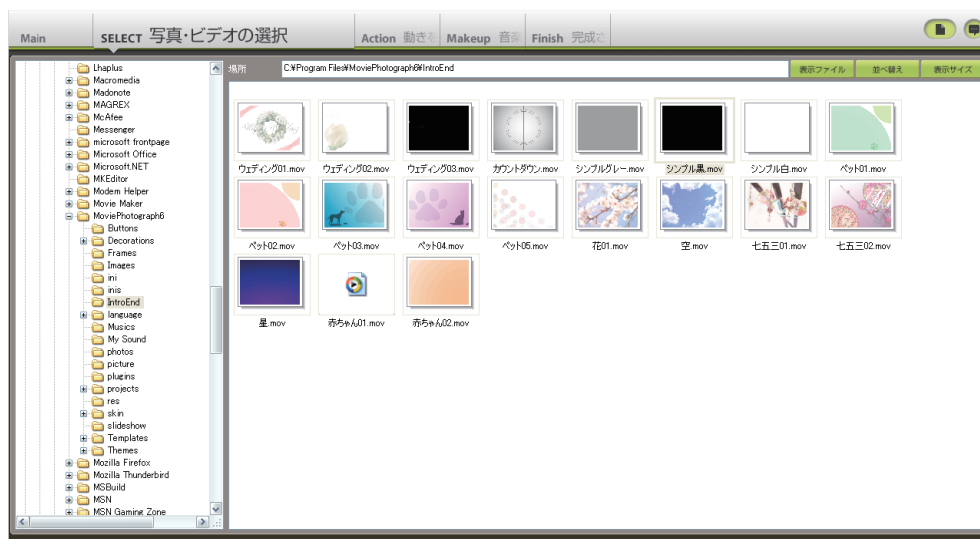
「MOVIE PHOTOGRAPH 8」専用イントロ / エンド動画ファイルは、インストール先の Program Files の MoviePhotograph7 内に保存されています。

[C: ¥Program Files ¥MoviePhotograph7 ¥IntroEnd]

※ Wedding 版の場合は [C: ¥Program Files ¥WeddingMoviePhotograph7 ¥IntroEnd]。

※ PC が 64bit の場合は Program Files ではなく ProgramFiles(x86) になります。

※ 専用イントロ / エンドは動画ファイルなので画面右上の「表示ファイル」を「すべてのビデオを表示」に変更してください。



フォトムービーの初めと終わりに配置し、「MAKEUP 音楽・文字・効果の追加」画面でテキストなどを追加してイントロとエンディングをカスタマイズすることができます。

3-6 背景の設定

フォトムービーの再生画面より写真が小さい場合などに表示される背景部分の設定を行うことができます。



■ 背景の編集画面を開く

ストーリーボードで右クリックし、[プロパティ] を選択で背景の編集ウィンドウが開きます。

■ 背景の編集をする

背景の編集画面で操作できる機能の説明をします。



フォトムービーに背景画像を設定する

- ① [変更] をクリックして、背景に設定する画像を選択するウィンドウを開きます。
- 背景に表示させたい画像を選択して [開く] をクリックします。
- ② のプルダウンから、背景画像の配置方法 ([拡大して表示] 画面サイズに合わせる、[中央に表示] 画面中央に配置する、[Tile] 画像をタイル状に敷き詰める) を選択します。

設定した背景を削除する

③ をクリックで設定してある背景画像を削除します。

背景カラーを変更する

デフォルトではブラックの背景色を、④ のカラーパレットをクリックすることで自由に変更することができます。カラーパレットに好みの色が無い場合は、⑤ [カスタム] をクリックし、色の編集画面を開いて自由に色を選択してください。設定した背景色は⑥ に表示されます。



第4章 「ACTION動きを演出する」の操作

第4章「動きを演出する」の操作

「ACTION 動きを演出する」画面では、様々な動きのアクションを設定して写真をフォトムービーに変えるアクションの設定を行います。4章では、「ACTION 動きを演出する」画面の操作について説明します。

4-1 アクションを「おまかせ」で設定する

「おまかせ機能」を使うと、アクションが写真に自動的にセットされます。まずは「おまかせ機能」で簡単にムービーを作る楽しさをお試しください。

■「おまかせ」でアクションを自動で配置

「SELECT 写真・ビデオの選択」画面でシーンに写真をセットしたら「おまかせ」をクリックするとランダムでアクションが設定されます。

1. 写真にアクションを設定していない状態で「おまかせ」をクリックします。
2. 写真の枚数に合わせて自動でアクションが設定されます。設定されたアクション内容を確認して、アクションの入れ替えなどのカスタマイズも可能です。



■ アクションの見方

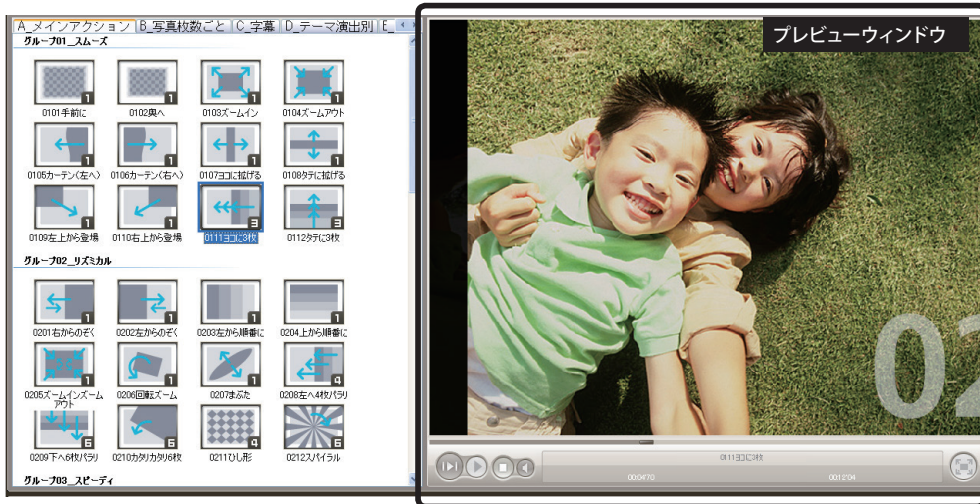
アクション選択時の画面の見方を説明します。



アクションアイコンの右下にある数字は、そのアクションを表示するのに必要な写真の枚数を表しています。アクションによっては、アイコンの左下に再生秒数が記載されているものもあります。

アクションのプレビューを見る

アクションを選択すると、右側のプレビューウィンドウでアクションの動きを確認することができます。



アクショングループの種類について

「MOVIE PHOTOGRAPH 8」のアクションは、複数のグループに分かれています。

- A_ メインアクション** 動きの種類別にグループ分けされたアクションリスト。シンプルなグループです。
- B_ 写真枚数ごと** 写真の使用枚数ごとにグループ分けされたアクションリスト。写真の枚数を計算してムービーを作成するのに便利です。
- C_ 字幕** 写真にテキストを追加したい場合に、テキストが見やすいように字幕スペースを表示するアクションリスト。
- D_ テーマ演出別** 「リズムカル」、「クール」など、テーマ別にグループ分けされたアクションリスト。華やかなアクションが揃っています。
- E_ テーマ演出別 2** テーマ別にグループ分けされたアクションリストその2。
- F_ ショートテーマ演出別** . 「テーマ演出別」より、写真の使用枚数が少ないアクションリスト。
- G_ パターンアクション** . . . 一度に複数の写真を表示してから、改めて1枚ずつ写真を表示するアクションリスト。
- H_ ブロックアクション** . . . 1枚の写真を分割してブロック状に表示するアクションリスト。
- I_ ハイビジョン** ハイビジョン用のアクションリスト。

■ アクションを確認する

設定したアクションが実際に素材写真と組み合わせるとどのように表示されるか確認したい場合は「MAKEUP 音楽・文字・効果の追加」画面で行うことができます。

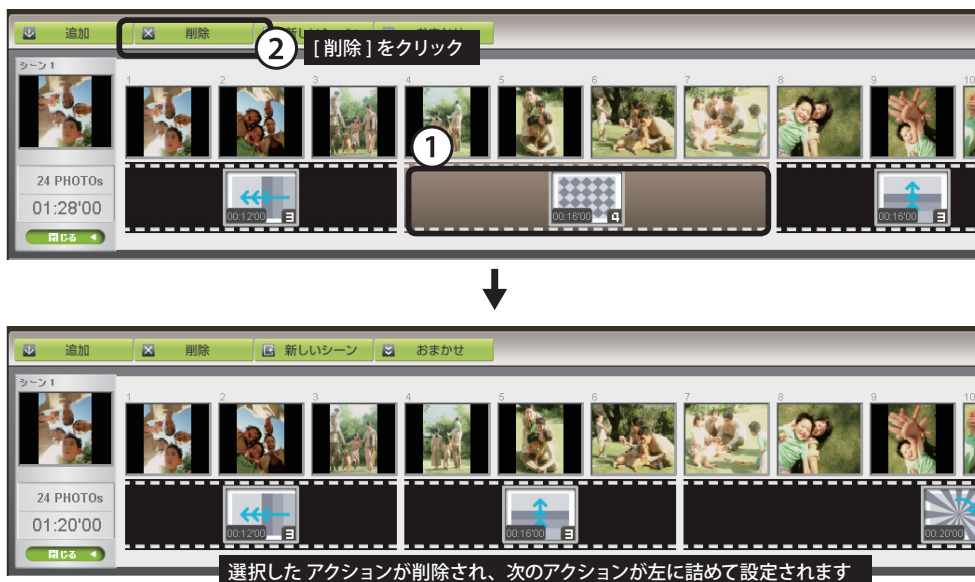
詳しくは P74 の「プレビューでムービーを確認する」をご参照ください。

■ フォトムービーからアクションを削除する

設定したアクションを削除する方法を説明します。アクションは左から順番に設定されているので、アクションを削除すると、次に設定されていたアクションが詰めて設定されます。

ボタンをクリックして削除する場合

- ① 削除したいアクションを選択します。
※キーボードの [Shift] を押しながら選択すると、横並びに連続して複数選択することができます。
- ② [削除] をクリックで選択したアクションを削除します。
※キーボードの [Delete] でも削除することができます。



右クリックメニューから削除する場合

削除したいアクションの上で右クリックをし、表示された右クリックメニューから [削除] を選択するとアクションが削除されます。

※ 右クリックメニューの [すべて選択] でシーン内のアクションをすべて選択してから、右クリックメニューの [削除] を選択すると、シーン内のアクションをすべて削除することができます。

※ [Shift] キーを押しながらアクションを複数選択してから削除することもできます。

■ フォトムービーに使うアクションを並べ替える

アクションを自由に並べ替えてフォトムービーの構成を編集することができます。

並べ替えたいアクションをドラッグして任意の場所にドロップして並べ替えてください。





第5章

「MAKEUP音楽・文字・効果の追加」の操作

第5章「音楽・文字・効果の追加」の操作

「MAKEUP 音楽・文字・写真の追加」画面では、フォトムービーに BGM や文字、イラスト、エフェクト等の特殊効果を加えることができます。フォトムービーを装飾する作業は、3章から4章の素材とアクションの設定を終えてから行います。5章では、「MAKEUP 音楽・文字・写真の追加」画面の操作について説明します。

5-1 フォトムービーにデコレーションを加える

フォトムービーに音楽、テキスト、イラスト、エフェクト、録音音声を加えることができます。デコレーションは写真だけでなく、動画ファイルにも適用されます。

5

「音楽・文字・効果の追加」の操作



■ デコレーション表示の重なりについて

デコレーションは（前面）テキスト→イラスト→エフェクト（背面）の順で重なります。また、同じカテゴリー同士（イラストとイラスト、エフェクトとエフェクトなど）を重ねた場合は、「タイムライン」での開始位置が右側のものを上に表示します。

■ フォトムービーに音楽を追加する

音楽ファイルのフォルダを表示する

①の「音楽」タブで②の「フォルダアイコン」をクリックして、音楽ファイルの入っているフォルダを選択すると、フォルダ内の音楽ファイルが表示されます。

※ プリインストールされている著作権フリーの音楽ファイルは、インストール先の Program Files (PC が 64bit の場合は ProgramFiles(x86)) の MoviePhotograph7 内 Decorations にある Music というフォルダに保存されています。



ドラッグ&ドロップで追加する場合

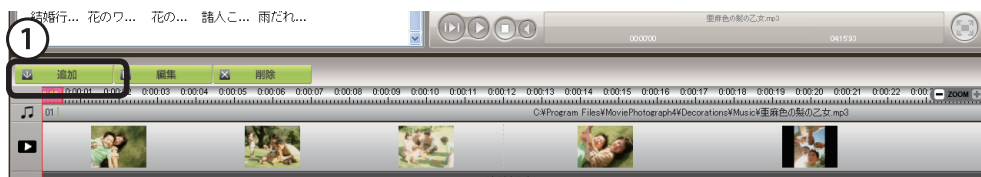
音楽ファイルのリストからムービーに使いたい音楽ファイルをドラッグして画面下部「タイムライン」の音楽のラインにドラッグ&ドロップして追加します。



※ ダウンロード購入した音楽など、DRM（著作権保護）が付属しているファイルは使用することができません。

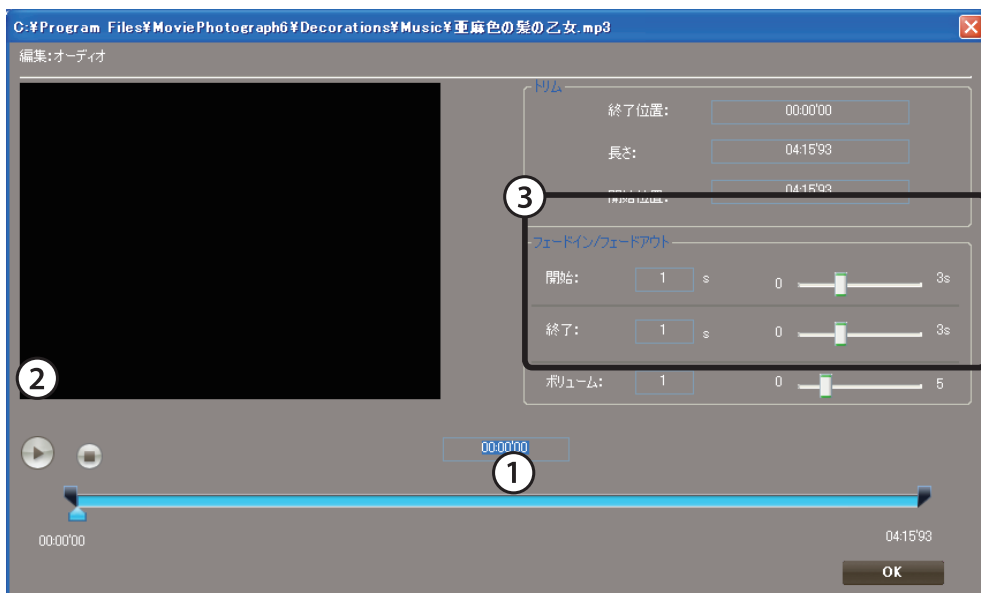
ボタンをクリックして追加する場合

追加したい音楽ファイルを選択し①[追加] をクリックすると[タイムライン] の音楽ラインに音楽ファイルが追加されます。



■ [タイムライン] の音楽ファイルを編集する

音楽ファイルをトリミングする機能です。フェードイン、フェードアウトもここで操作します。



1. [タイムライン] にある音楽ファイルを選択して[編集] をクリックするかダブルクリックで、音楽の編集ウィンドウを開きます。
2. ①の両端のカーソルをドラッグして、音楽ファイルの中で使いたい部分の開始と終了を設定します。どこがフォトムービーの音楽として使用される部分になるかは②[再生] をクリックして確認してください。

3. 音楽ファイルのフェードイン、フェードアウト、再生ボリュームの設定は、③にあるそれぞれのカーソルを動かして設定してください。
4. 編集が終了したら [OK] をクリックします。

■ [タイムライン] の音楽ファイルの位置を編集する

音楽の挿入位置を自由に編集することができます。フォトムービーの進行に合わせて音楽を切り替えたい時に使用する機能です。

※アクションと BGM は [タイムライン] 上での配置通りではなく、微妙にタイミングがずれる場合があります。必ずプレビューで確認してください。

1. [タイムライン] にある挿入位置を編集したい音楽ファイルをドラッグすることで位置を移動させることができます。



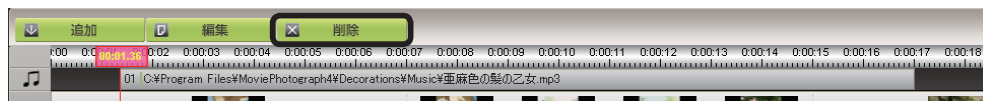
2. 音楽を再生する長さを調節する場合は、選択した音楽データの左右どちらかの端をドラッグして長さを調節します。



■ フォトムービーから音楽ファイルを削除する

ボタンをクリックして削除する場合

[タイムライン] に設定されている削除したい音楽ファイルを選択し、① [削除] をクリックで [タイムライン] から音楽ファイルを削除します。キーボードの [Delete] でも削除することができます。

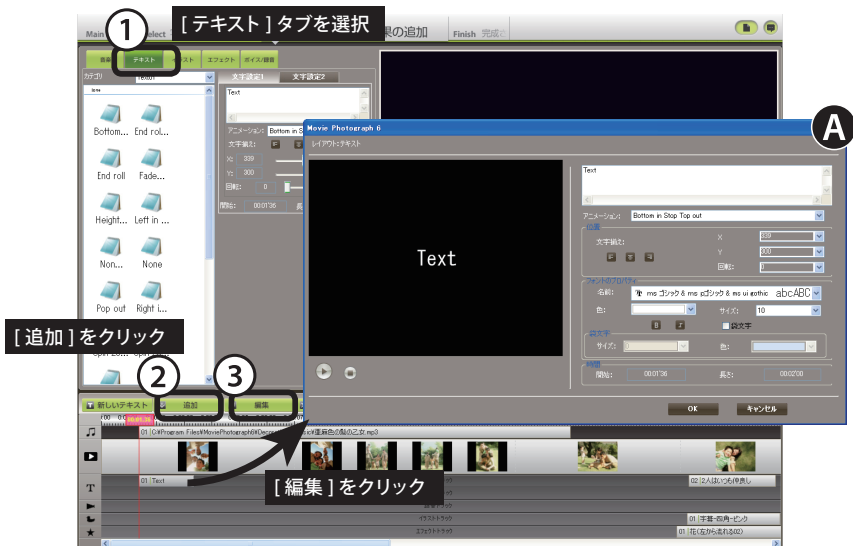


右クリックメニューから削除する場合

[タイムライン] にある削除したい音楽ファイルの上で右クリックをし、表示された右クリックメニューから [削除] を選択すると音楽ファイルが削除されます。

■ フォトムービーにテキストを追加する

テキストの挿入



1. 画面左上の① [テキスト] タブをクリックします。
2. 一覧からテキストを選択して② [追加] をクリックするかドラッグ&ドロップで、[タイムライン] にテキストを追加します。



3. 追加したテキスト部分を選択して③ [編集] をクリックするかダブルクリックで、**A** テキスト編集ウィンドウを開き、テキスト入力欄にテキストを入力します。

※一つの項目に入力できるテキストの容量は、最大 4096 バイト (全角 2000 文字程度) までに制限されています。また、行数は 39 行までです。

4. 必要に応じて、[アニメーション] [位置] [フォント] [色] [サイズ] [スタイル] を変更してください。

[アニメーション] 文字の動きを選択することができます。プルダウンから、テキストの表示方法をプレビュー画面を参考にしながら選択してください。

[位置] 改行した際の文字揃えと、フォトムービー上でのテキストの表示位置を設定することができます。

[フォント] 文字の書体を変更します。プルダウンから使用するフォントを選択してください。※日本語に対応していないフォントも含まれていますが、ご了承ください。

[色] 文字の色を変更します。プルダウンで表示されるカラーパレットから選択してください。カラーパレットにない色を使いたい場合は、[Custom...] をクリックして表示される色の設定で、お好みの色を作成してください。

[サイズ] プルダウンから数値を選択して文字サイズを変更します。

[スタイル] [B] 太字と[I] 斜体のアイコンをクリックして文字に反映させます。袋文字にしたい場合は、袋文字の□にチェックを入れて、サイズや色を変更してください。

5. 編集が終了したら [OK] をクリックします。

テキストの削除

[タイムライン] のイラストトラックに配置されているテキストを選択し、[削除] をクリックします。

※右クリックメニューからもテキストの削除を行うことができます。

※テキストを選択した状態で、キーボードの [Delete] でも削除を行うことができます。

■ イラストでムービーをデコレーションする

ムービーにキャラクターを登場させたり、吹き出しを加えることができます。吹き出しはテキストと組み合わせてご使用ください。

イラストの挿入



1. 画面左上の① [イラスト] タブをクリックします。
2. タブの下にあるプルダウンから、イラストのカテゴリを選択します。
3. 一覧からイラストを選択して② [追加] をクリックするかドラッグ&ドロップで、[タイムライン] にイラストを追加します。
4. 追加したイラスト部分を選択して③ [編集] をクリックするかダブルクリックで、**A** イラスト編集ウィンドウを開き、プレビュー画面に表示されているイラストの枠をドラッグして、表示位置や大きさを決めます。
5. 編集が終了したら [OK] をクリックします。

イラストの削除

[タイムライン]のイラストトラックに配置されているイラストを選択し、[削除]をクリックします。

※右クリックメニューからもイラストの削除を行うことができます。

※イラストを選択した状態で、キーボードの [Delete] でも削除を行うことができます。

■ エフェクトでムービーをデコレーションする

ムービーに雪を降らせたり、リズムカルに動くハートを加えるなどの特殊効果を設定します。

エフェクトを挿入する



1. 画面左上の① [エフェクトタブ] をクリックします。
2. タブの下にあるプルダウンから、エフェクトのカテゴリを選択します。
3. 表示されたエフェクト一覧から、挿入する②エフェクトを選択します。エフェクトを選択すると画面右側のプレビューで動きを確認できます。
4. 挿入するエフェクトを決定したら、③ [追加] をクリックします。

エフェクトの削除

※右クリックメニューからもイラストの削除を行うことができます。

※イラストを選択した状態で、キーボードの [Delete] でも削除を行うことができます。

■ 録音して音声データを追加する

効果音やコメントなど、音声などを録音してフォトムービーに加えることができます。

ボイス / 録音の操作



1. 画面左上の① [ボイス / 録音] タブをクリックします。
2. マイクを接続して② [録音する] をクリックして、録音を開始します。
3. 録音を開始すると②が[録音終了]になります。終了する時にクリックすると[タイムライン]に録音した音声ファイルが追加されます。
4. 追加した音声ファイルは [編集] をクリックするかダブルクリックで、音楽ファイルと同様に編集を行うことができます。
5. 録音の際に設定を変更したい場合は③[録音設定] をクリックして、録音コントロールウィンドウを開き、設定を変更してください。

ボイス / 録音の削除

[タイムライン] の録音トラックに配置されているボイス / 録音を選択し、[削除] をクリックします。

※ 右クリックメニューからもボイスの削除を行うことができます。

※ ボイス / 録音を選択した状態で、キーボードの [Delete] でも削除を行うことができます。

5-2 デコレーションのタイミングと時間の編集

音楽・テキスト・イラスト・エフェクト・ボイス / 音声のデコレーションは、表示するタイミングや表示する時間を、[タイムライン] 上で調節することができます。[タイムライン] 上で重なりを確認しながらのドラッグで、直感的に編集作業が行えます。

■ デコレーションの挿入タイミングを編集する

デコレーションが表示されるタイミングの編集を行います。

[タイムライン] でデコレーションを選択し、任意の位置にドラッグします。



■ デコレーションの表示時間を編集する

デコレーションが表示されている時間の編集を行います。

[タイムライン] でデコレーションを選択し、デコレーションの端をドラッグして持続時間を調節します。



5-3 プレビューでムービーを確認する

作成中のムービーを再生して、確認することができます。

■ 作成したムービーをプレビューで確認する

作成したムービー全体の流れを確認することができます。ここで、ムービーに修正したい箇所などがないか確認します。



1. プレビューにある①「再生」をクリックします。
※ 左側が選択したレイヤーのみの再生ボタン、その右隣が全体の再生ボタンになります。
2. プレビューが開始されます。

■ 指定した位置からプレビューを始める

ムービーの後半だけ確認したい場合など、好きな部分からプレビューを開始できます。

1. 「タイムライン」の時間表示をクリックし、②赤い線を再生を開始したい位置にマウスでドラッグして移動させます。
2. ①「再生」をクリックすると、赤い線で指定した位置からプレビューが開始されます。



第6章

「FINISHムービーを完成させる」の操作

第6章「ムービーを完成させる」の操作

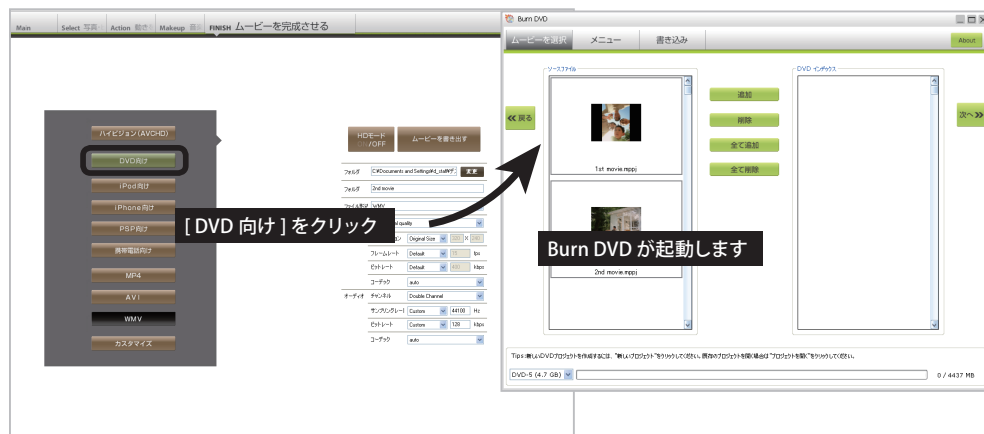
「FINISH ムービーを完成させる」画面では、おもに『DVD の作成』とパソコンや携帯電話、iPhone、iPod などで再生するための『動画ファイルの作成』などを行います。フォトムービー作成の仕上げとなる作業です。6 章では「FINISH ムービーを完成させる」画面の操作について説明します。

6-1 DVD の作成

DVD にするフォトムービーの選択、DVD 再生時に表示される DVD メニューの作成、ムービーデータの書き込みまでの作業を行います。[DVD 向け] をクリックし、Burn DVD を起動します。

6

「ムービーを完成させる」の操作

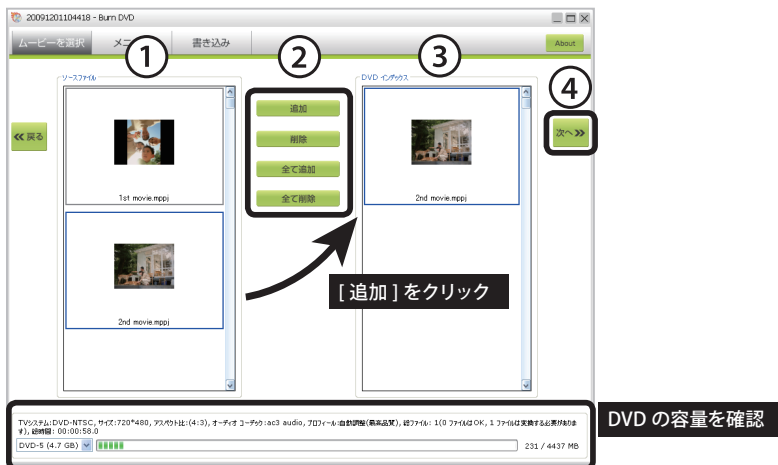


■「MAIN ムービーの編集を開始する」画面から DVD 作成

「MAIN ムービーの編集を開始する」画面で[DVD の作成] ボタンをクリックすれば各フォトムービーの編集画面を開かずに Burn DVD を起動できます。

■ Burn DVD『ムービーを選択』画面の説明

DVD にするフォトムービーを選択します。



1. 画面左側にある、作成したフォトムービーのリスト①から、DVD にしたいフォトムービーを選択します。
2. ②[追加]をクリックして画面右側③の DVD にするフォトムービーのリストに追加します。③に表示されている順にチャプターが作成されますので、フォトムービーを追加する順番にご注意ください。
※ ②[すべて追加]をクリックで①のリストにあるフォトムービーをすべて③に追加します。
※ DVD の空き容量は画面最下部で確認できます。
3. ③のリストからムービーを削除したい場合は、フォトムービーを選択し、②[削除]をクリックします。③のリストからフォトムービーをすべて削除したい場合は②[すべて削除]をクリックします。
4. DVD にするムービーの選択が完了したら④[次へ]をクリックして、「メニュー」画面に切り替えます。

■ Burn DVD『メニュー』画面の説明

ここで作成したメニュー画面は、DVD 再生時に表示されます。

DVD メニューのデザインを決める

画面左側に表示されたデザインテンプレートから、好きなデザインをダブルクリックします。DVD メニューの編集が完了したら「次へ」をクリックし、「書き込み」画面に切り替えます。
※ テンプレート選択後でもテキストやボタン、背景などをカスタマイズすることができます。



テキストと BGM を編集する

DVD メニューのテキストと BGM の編集を行います。



1. 画像Aで「friend」と入力されている部分が、このDVDのタイトルとなります。テキスト部分を選択して、画面下部で編集を行います。

[フォント]・・・文字の書体を変更します。使用したいフォントを選択してください。

[スタイル]・・・斜体、太字、下線の□にチェックを入れてテキストに反映させます。

[色]・・・・・・・・文字の色を変更します。カラーパレットから選択してください。

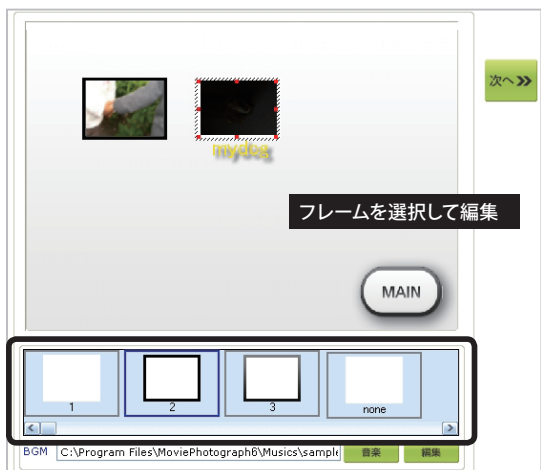
[BGM]・・・・メニュー画面のBGMを設定します。

※日本語で表示されるテキストは日本語フォントでなければフォントの変更が反映されません。

2. テキストの位置を変更したい場合は、テキストをドラッグします。また、サイズを変更したい場合はテキストを選択すると表示される枠をドラッグして変更してください。

フレームを編集する

複数のフォトムービー追加しているとチャプターが作られます。チャプターを表示するフレームの編集を行うためには画面右上の「次のメニュー」をクリックします。



1. フレームを選択すると、画面下部にフレームの一覧が表示されますので、お好みのフレームを選択してください。
2. フレームの位置を変更したい場合は、フレームをドラッグします。また、サイズを変更したい場合はフレームを選択すると表示される枠をドラッグして変更してください。

※フレーム同士は重ならないように配置してください。

ボタンを編集する

再生スタートやチャプター画面の切り替えなどのボタンを編集します。



1. ボタンを選択すると、画面下部にボタンの一覧が表示されますので、選択してください。
2. ボタンの位置を変更したい場合は、ボタンをドラッグします。また、サイズを変更したい場合はボタンを選択すると表示される枠をドラッグして変更してください。

※ボタン同士は重ならないように配置してください。

背景を編集する

メイン画面やチャプター画面の背景を編集します。

背景を選択すると、画面下部に背景の一覧が表示されますので、選択してください。

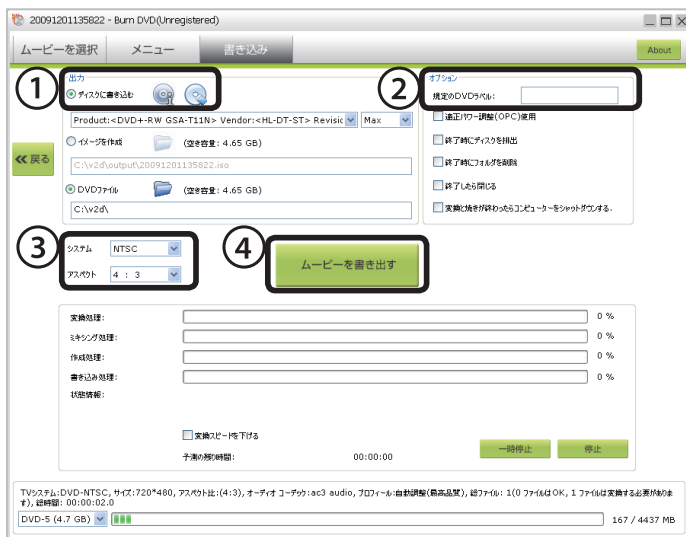


■ Burn DVD「書き込み」画面の説明

この画面でフォトムービーを DVD に書き込みます。また、書き込みは行わず、ISO ファイルの作成のみを行うこともできます。

DVD にデータを書き込む

設定した内容で DVD を作成します。



1. DVD ドライブに書き込み用の DVD をセットします。
2. ① [ディスクに書き込む] の○にチェックを入れ、DVD ドライブを選択します。
※ ISO ファイルを書き出す際は、ここで [イメージの作成] にチェックを入れて、フォルダアイコンをクリックして保存場所を設定します。
3. ② [規定の DVD ラベル] の入力欄に、DVD の名前を入力します。
必要があれば□にチェックを入れて DVD 書き込み後の動作を設定してください。
4. ③で、DVD の映像規格を設定します。[システム] のプルダウンが日本の規格である [NTSC] になっていることを確認してください。
[アスペクト] は、作成したムービーの比率に合わせて [4:3] または [16:9] を選択します。
5. 設定が完了したら④ [ムービーを書き出す] をクリックし、DVD に書き込みを行います。
※ムービーの長さや、お使いの PC 環境によって書き込み時間は変わります。

6-3 動画ファイルの作成

ムービーをパソコンで再生する場合や、携帯電話や iPhone、iPod 用のデータとして保存します。

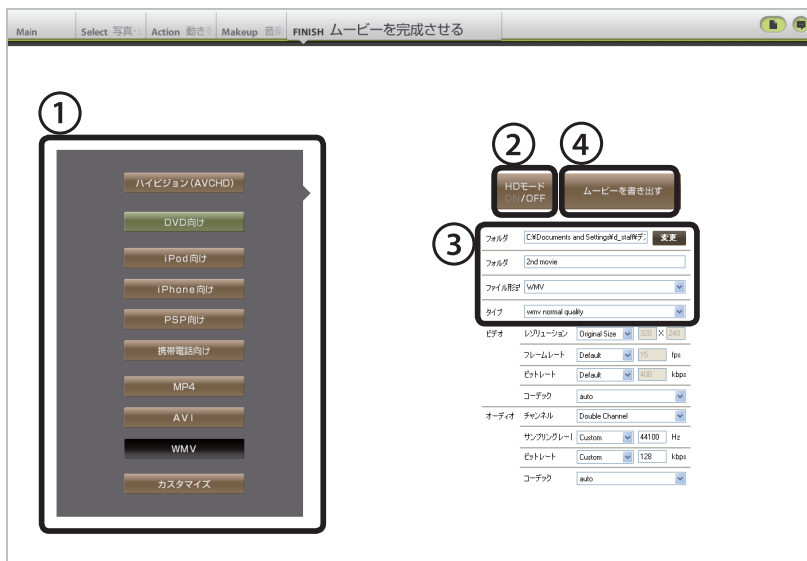
■動画形式の説明

「FINISH ムービーを完成させる」画面では、DVD 作成だけでなく、iPhone、iPod や携帯電話用などの様々な動画形式の書き出しもできます。

対応出力動画形式

AVI / WMV / AVCHD / MP4 / 3GP / 3GPP2 / FLV / SWF / MOV / MPEG1 / MPEG2 / MPEG4/

※再生には QuickTime、その他コーデック、プレイヤーが必要な場合があります。



出力できる形式の説明

ハイビジョン (AVCHD)	ハイビジョン用の動画。
iPod 向け	iPod での再生用の動画。
iPhone 向け	iPhone での再生用の動画。
PSP 向け	PSP での再生用の動画。
携帯電話向け	携帯電話での再生用の動画。
MP4	MPEG-4 形式の動画。HD モード(高解像度) 有。
AVI	AVI 形式の動画。HD モード(高解像度) 有。
WMV	WMV 形式の動画。HD モード(高解像度) 有。
カスタマイズ	自由にカスタマイズして書き出したい場合。

■ 動画ファイルを作成する

作成したムービーを、再生する用途に合わせたファイル形式で書き出します。

1. 作成したい動画形式を①から選んでクリックします。
※動画形式については、動画形式の説明を参照してください。
2. ②の高解像度用〔HD モード〕は〔MP4〕〔AVI〕〔WMV〕でのみ選択できます。
3. ③の〔フォルダ〕で保存場所を選択します。その下にある〔フォルダ〕の項目にはファイル名を入力してください。
4. 〔ファイル形式〕と〔タイプ〕をプルダウンから選択します。
5. ③の下にある〔ビデオ〕と〔オーディオ〕の項目類は更に詳細にカスタマイズする際に設定を変更してください。
6. 設定が完了したら④〔ムービーを書き出す〕をクリック。動画ファイルが作成されます。
※ムービーの長さや、お使いの PC によって書き出しの時間は変わります。



第7章 **「Print Builder」の操作**

第7章「Print Builder」の操作

「MAIN ムービーの編集を開始する」画面右上にある「Print Builder」をクリックで、DVD のレーベルとケースカバーの作成ソフト「PrintBuilder」が起動します。「MOVIE PHOTOGRAPH 8」で作成した世界に1つだけのオリジナルフォトムービーを、さらに特別なものにします。プレゼントの際やコレクションする際にご活用ください。7章では、「PrintBuilder」の操作について説明します。

7-1 DVD のカバー・レーベルの作成

写真素材を配置してテキストを入力するだけで、簡単にオリジナルの DVD カバーとレーベルを作成することができます。ここでは、レーベルの作成を例に操作説明をします。

■ ケースカバーとレーベルの用紙について

「MOVIE PHOTOGRAPH 8」が対応している用紙をご利用ください。

・ケースカバー印刷用の用紙

HISAGO (ヒサゴ) : CJ7012S、CJ7012S

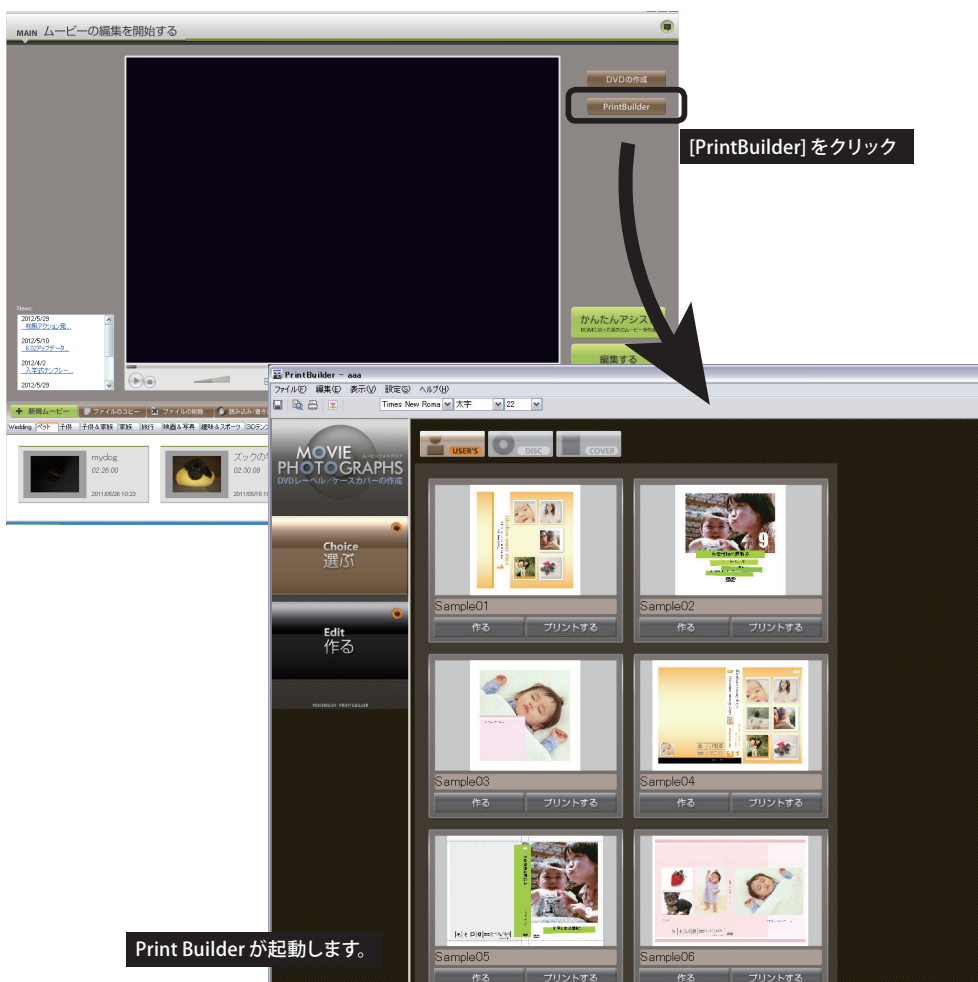
・レーベル印刷用の用紙

HISAGO (ヒサゴ) : CJ7005S、CJ7007S、CJ7009S

■「PrintBuilder」を起動する

「MOVIE PHOTOGRAPH 8」に内蔵されている、DVD のケースカバーとレーベルを作成するソフト「PrintBuilder」を起動します。

「MAIN ムービーの編集を開始する」画面右上にある「PrintBuilder」をクリックして起動します。



■ DVD のレーベルを作成する

テキストを入力して画像を差し替えるだけで、簡単に DVD の盤面をデザインします。



デザインを選ぶ

「PrintBuilder」を起動したら、好きなデザインテンプレートを選択します。

1. 起動すると、初めに表示されるのは **USER'S** 画面（今までに作成したカバーやレーベルを表示）が表示されます。画面上部の[DISC]をクリックして DISC のデザインテンプレート一覧を表示します。

※ケースカバーを作成する場合は [COVER] をクリックします。

2. DISC のデザイン一覧から、好きなデザインの [作る] をクリックして [Edit (作る)] 画面に切り替えます。

※ [作る] をクリック後にデザインを選び直したい場合は、画面左「Choice (選ぶ)」をクリックしてデザイン一覧から選び直してください。



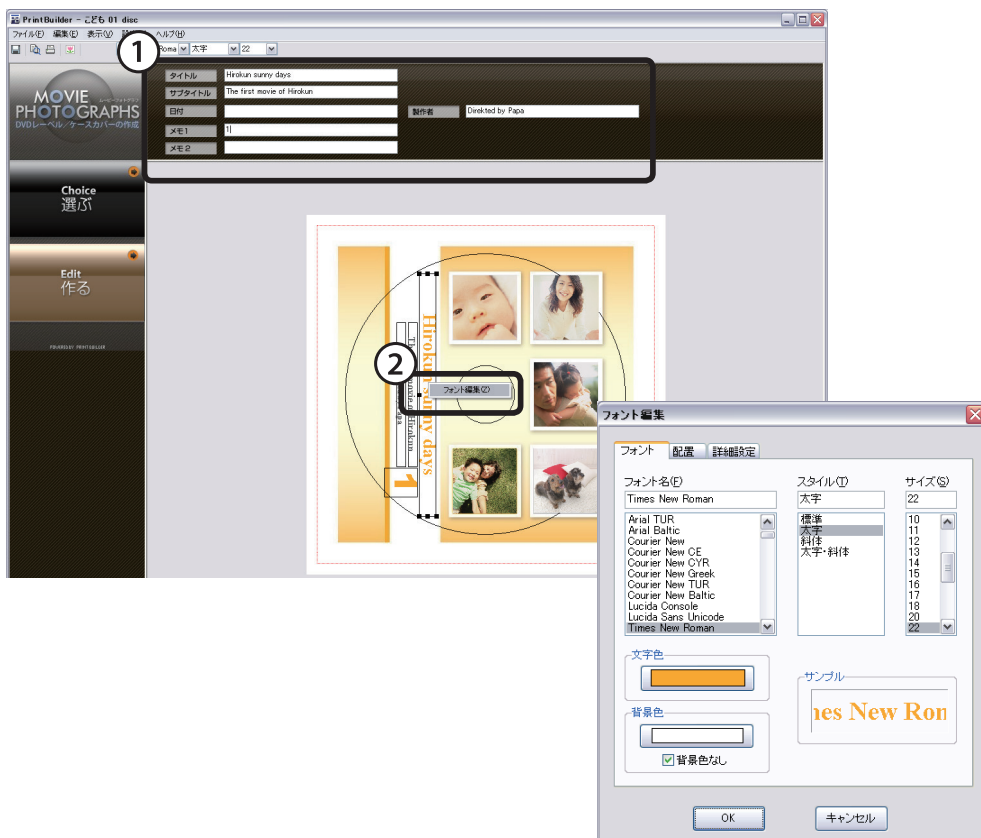
好きなデザインを選んで [作る] をクリックします

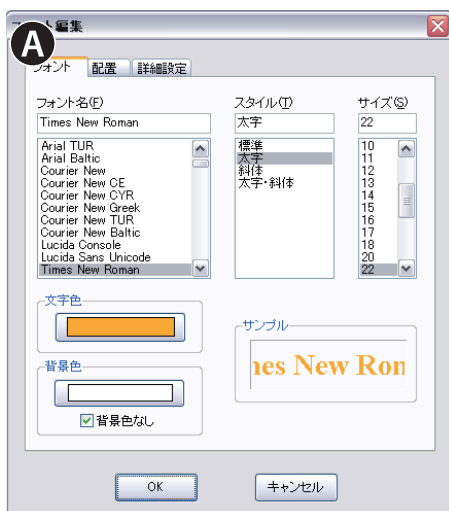


テキストを入力する

タイトルや製作者など、テキストを入力します。テンプレートにはあらかじめダミーテキストが配置されているので、任意の文字に打ち換えていきます。

- ① [タイトル][サブタイトル][日付][製作者][メモ1][メモ2]を入力します。
※デザインによっては、配置されていない項目もありますのでご了承ください。
- プレビューに配置されているテキストの右クリックメニューで②[フォントの編集]を選択し、フォント編集ウィンドウを開いて、フォントや文字色などの編集を行います。





① フォント編集 [フォントタブ] の説明

- フォント名 リストからフォントを選択して、文字のフォントを変更します。
※日本語に対応していないフォントが含まれていますが、ご了承ください。
- スタイル リストからスタイルを選択して、文字のスタイルを変更します。
- サイズ リストから数値を選択して、文字サイズを変更します。
- 文字色 文字の色を変更します。クリックして色の設定ウィンドウを開き、色を選択してください。
- 背景色 文字フィールドの背景色を変更します。クリックして色の設定ウィンドウを開き、色を選択してください。

② フォント編集 [配置タブ] の説明

- 文字方向 文字の向きを設定します。
- 横方向 文字の横方向への寄せ方を設定します。
- 縦方向 文字の縦方向への寄せ方を設定します。
- 縦書き時に算用数字を漢数字に変換する 縦書きにした時に、アラビア数字を漢数字に変換します。



● フォント編集「詳細設定タブ」の説明

カーニング設定 文字の間隔を設定します。

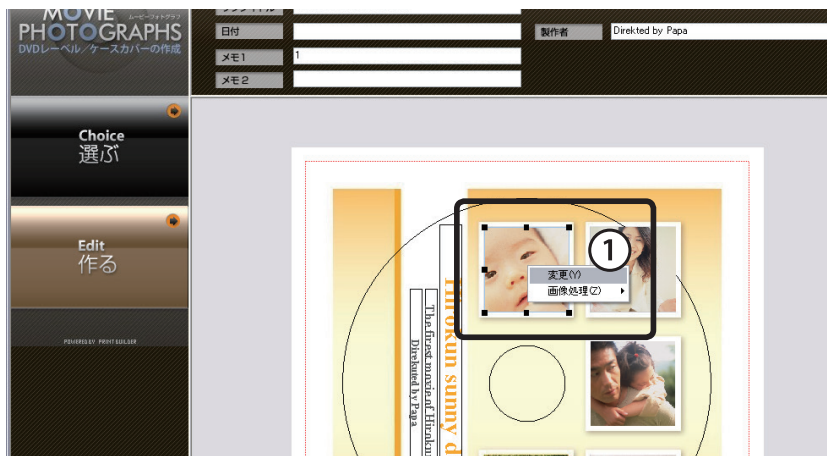
行間設定 文字フィールド内で改行がある場合の行間隔を設定します。

禁則処理 文章が読みにくくなることを避けるためのルールである禁則に従って、文字組みを調整します。

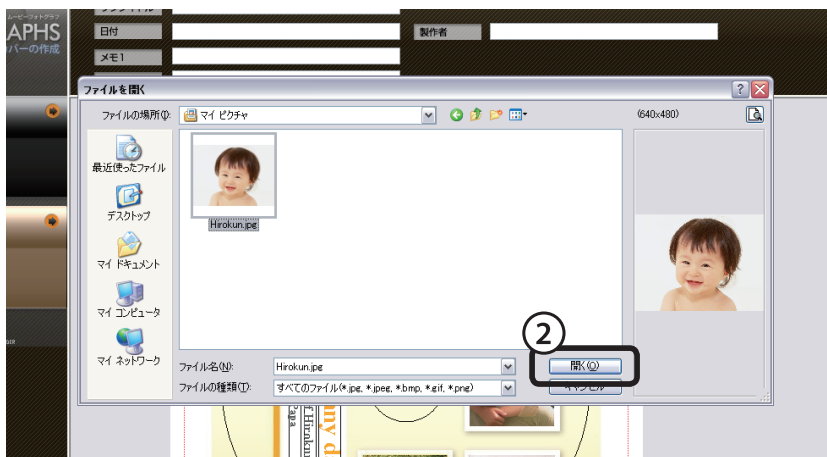
画像を編集する

初めから配置されているダミーの写真を、お持ちの写真データと差し替えていきます。

1. プレビューに配置されている変更したい画像の右クリックし、① [変更] を選択します。



2. 変更したい画像を選択して② [開く] をクリックで、画像を変更します。

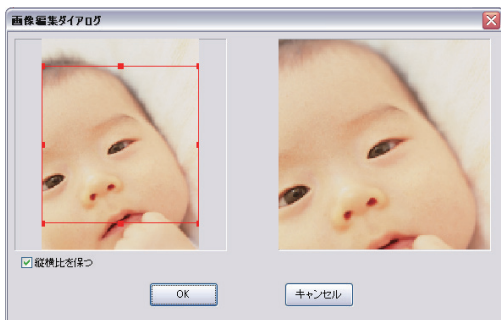


「画像処理」の説明

編集したい画像を右クリックし、「画像処理」プルダウンから編集項目を選択します。



画像切り取り あらかじめ設定してある画像サイズに、画像を切り取ります。[縦横比を保つ] の□のチェックを外すと、自由に切り取ることができますが、デザインを保つためにチェックを外さないことをおすすめします。



RGB 編集 画像全体の RGB 値の変更を行います。[元に戻す] をクリックで編集画面を開いた時と同じ状態に戻します。



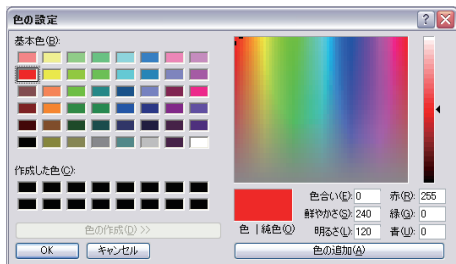
明度編集 画像全体の明度を調整します。[元に戻す] をクリックで編集画面を開いた時と同じ状態に戻します。



画像回転 画像の回転方向を設定します。[元に戻す] をクリックで編集画面を開いた時と同じ状態に戻します。

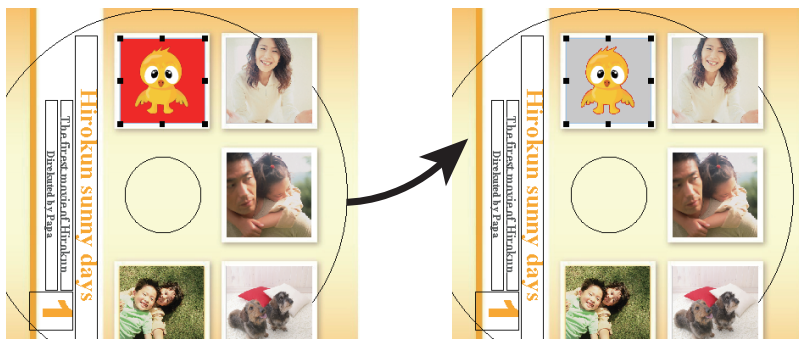


透過色設定 gif 形式の画像の透過色を設定します。画像の中で透過させたい色と同じ色を選択して設定してください。



縦横比を保つ 画像フィールド内の画像の縦横比を設定します。

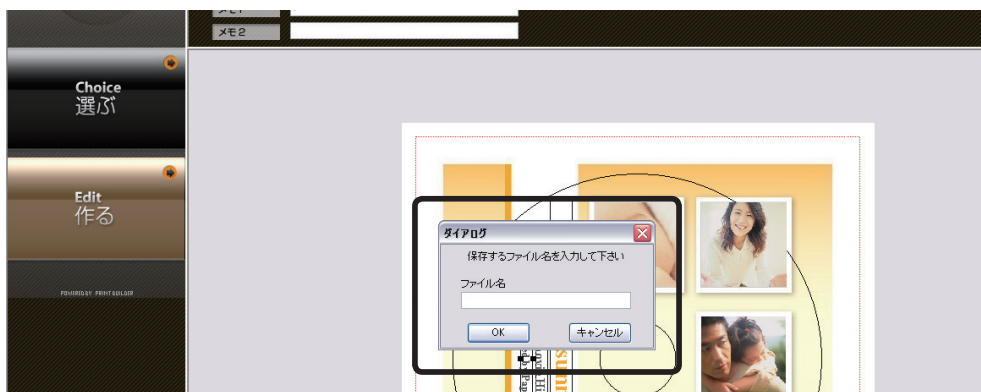
透過する 透過色設定で設定した画像を、透過させます。透過させた状態でもう一度「透過する」を選択すると、透過前の状態に戻ります。



作成したデータを保存する

メニューバーの「ファイル」から「保存」を選択し、名前を付けて保存してください。保存した内容は「Choice (選ぶ)」の「USER'S」画面に追加されます。「USER'S」画面から再編集・印刷することができます。

※「Edit (作る)」画面から「Choice (選ぶ)」画面に切り替える際にも、保存のダイアログが表示されます。



■ レーベルを印刷する

作成したレーベルを「MOVIE PHOTOGRAPH 8」が対応している用紙に印刷します。

1. 「Choice (選ぶ)」の「USER'S」をクリックし、保存一覧から印刷したいデータの「プリントする」をクリックして印刷ダイアログを開きます。

※編集画面から印刷を行う場合は、メニューバーの「ファイル」から「印刷」を選択して印刷ダイアログを開いてください。印刷ボタンからも同様の操作を行うことができます。



2. プリンタの設定や印刷枚数など、必要に応じて印刷ダイアログの設定を変更し、「OK」をクリックで印刷を開始します。

■ 各種ボタンの説明

編集画面上部にあるボタンの説明をします。



- ①保存 保存ボタンをクリックすると、編集したファイルを保存します。
保存すると [USER'S] から開くことができます。
- ②印刷プレビュー 印刷のプレビューを表示します。
- ③印刷 印刷ダイアログを開きます。
- ④画像 画像が選択されているときに画像ボタンをクリックすると、画像
の変更を行うことができます。

■ メニューバーの説明

「PrintBuilder」のメニューバーで行える操作の説明をします。



・ファイル

- 保存 編集したファイルを保存します。保存すると [USER'S] から開くことができます。
- 印刷プレビュー 印刷のプレビューを表示します。
- 印刷 印刷ダイアログを開きます。
- 終了 「PrintBuilder」を終了します。

・編集

- すべて選択 配置されているテキストや画像を、すべて選択します。
- 前にフォーカス移動 現在選択しているオブジェクトから、他のオブジェクトに選択を移動します。重なり順が背面のものに移動します。
- 次にフォーカス移動 現在選択しているオブジェクトから、他のオブジェクトに選択を移動します。重なり順が前面のものに移動します。

・表示

- グリッド表示 グリッド線を表示します。
- 余白線表示 印刷の余白の境界線を表示します。
- 定規表示 テキスト定規を表示します。
- 等倍表示 印刷時と同じサイズで表示します。
- 200% 印刷時の2倍のサイズで表示します。
- 300% 印刷時の3倍のサイズで表示します。
- 画面サイズに合わせる 現在の画面サイズに合わせて表示します。

・設定

- 環境設定 背景色などの設定色の変更、初期設定のフォントや文字色の変更ができます。



第8章 FAQ-よくある質問と回答

第 8 章 FAQ - よくある質問と回答

よくある質問とその回答です。サポートにお問い合わせいただく前に、まずこちらをご確認ください。

■ ファイル形式に関する質問

Q 対応している画像ファイル形式を教えてください。

A 本ソフトで読み込み可能な画像ファイル形式は下記の通りです。
JPEG / BMP / PNG / GIF / TIF

Q 対応している動画ファイル形式を教えてください。

A 本ソフトで読み込み可能な画像ファイル形式は下記の通りです。
AVI / WMV / MPG / MP4 / MOV

Q 対応している音楽ファイル形式を教えてください。

A 本ソフトで読み込み可能な音楽ファイル形式は下記の通りです。
WAV / MP3 / WMA (著作権保護ファイルを除く)

Q 対応している動画の出力形式を教えてください。

A 本ソフトが対応している動画の出力形式は下記 WeddingMoviePHOTOGRAPH 8 の通りです。
AVI / WMV / MP4 / 3GP / 3GPP2 / FLV / SWF / MOV / MPEG1 / MPEG2 / MPEG4 /
DVD(NTSC PAL[16:9][4:3])

■ 「MOVIE PHOTOGRAPH 8」の操作に関する質問

Q メインメニュー画面で表示される写真を変更することはできますか？

A フォトムービーの一番最初の写真が表示される設定なので、任意で変更することはできません。

Q DVD メニュー画面で表示される写真を変更することはできますか？

A フォトムービーの一番最初の写真が表示されるのを変更することはできません。

Q 写真ではなく、無地の背景にテキストを配置して表示させたいのですが。

A 無地の画像を取り込み、写真編集で画像にテキストを載せるか、デコレーションで「テキスト」を設定していただければ可能です。

※白や黒の背景にしたい場合、無地の画像を用意する必要はありません。写真編集で[コントラスト]のカーソルを左端にして、[明るさ]のカーソルを左端にすれば黒、右端にすれば白になります。

Q アクションの表示時間を変えることはできますか？

A 各アクションに設定されている時間を変更することはできません。

Q 画像の必要な部分だけを使用したいのですが、できますか？

A 写真のトリミングや色調、画像の回転等の変更ができます。詳しくは、P39 をご参照ください。

Q プレビューの画像が荒いようなのですが。

A 動画の表示は、PC に大変な負荷をかける為、本ソフトでは、プレビューの際の画質を落としています。動画ファイルや DVD に書き出す際の画質は、プレビューの画質とは異なっておりますのでご安心ください。

Q テキストの表示時間を変更できますか？

A テキストの表示時間は、タイムライン上のバーの長さを変更することで、変えられます。

バーの長さを変更することで、テキストのアクションによっては流れるスピードも変わります。

■ BGM に関する質問

Q 自分で用意した BGM がプレビューで再生されません。

- A BGM の再生ができない場合は、著作権が設定されている可能性があります。デジタル著作権管理 (DRM) が設定されている音楽だと、「MOVIE PHOTOGRAPH 8」では再生することができず、書き出したムービーでも再生されません。
- 音源購入時の使用条件等に、再生できるソフト等が記載されているようでしたら、ご確認ください。

WindowsMediaPlayer を利用して、音楽 CD から WMA 形式に変換する際、著作権保護のチェックを ON にして作成した場合も再生できません。著作権保護を無効にするには、次の手順で設定を変更する必要があります。

1. WindowsMediaPlayer の [ツール] メニューのオプションを選択します。(ツールメニューは、キーボードの [ALT] + [T] で表示されます)
2. オプションウィンドウの [音楽の取込み] タブを選択します。
3. [取込みの設定] 欄にある [取り込んだ音楽を保護する] チェックをオフにします。
4. 音楽 CD から再度 PC へ音楽を取り込み、作成した WMA ファイルを「MOVIE PHOTOGRAPH 8」で使用します。

Q 1つのムービーに複数の BGM を設定することはできますか？

- A 1つのフォトムービーに最大で 128 曲まで設定することが可能です。

Q 音楽ファイルの一部だけを使用することはできますか？

- A 音楽のトリミング編集も可能です。「MAKEUP 音声・文字・効果の追加」の画面で、タイムライン上のバーの長さを変更していただくか、音楽の編集画面よりトリミングを行います。詳しくは、P66 をご参照ください。
-

Q 自分の音声を作品に挿入ができますか？

- A PC に対応しているマイクをお持ちであれば、本ソフトで録音し、作品中に挿入することができます。詳しくは、P72 をご参照ください。

■ ムービー作成に関する質問**Q 作成したムービーにロゴが入っていますが、どこで消せますか？**

- A 起動時に表示される登録ウィンドウまたは「MAIN ムービーの編集を開始する」画面の右上にある「登録」より、シリアル番号の登録を行うことで表示されなくなります。シリアル番号はパッケージに同梱されています。

Q ムービーを作成する際、写真の枚数や時間などの制限はありますか？

- A 素材となる写真の使用枚数は無制限です。1 ファイルにつき 90 分までのムービーを作成することができます。

※制限時間はご使用のパソコンのスペック、テキストやデコレーションの量などによって多少前後する場合があります。

Q 90 分以上のフォトムービーを作成したい。

- A 90 分以下で区切ったフォトムービーを複数作成し、データを 1 枚の DVD に書き込み、連続再生することで可能となります。

DVD 作成の際、ファイルを追加する順番に留意してください。

Q フォトムービーを動画ファイルとして保存したい。

- A 「FINISH ムービーを完成させる」画面で、作成したい動画形式を選択して、動画ファイルを作成してください。詳しくは、P82「動画ファイルの作成」をご参照ください。

Q イントロエンドがどこにあるのかわかりません。

- A イントロエンドは、本ソフトがインストールされているフォルダにご用意があります。また、動画ファイルとなりますので、「表示ファイル」を「すべてのビデオを表示」に変更してご利用ください。詳しくは、P51 をご参照ください。

Q シーンとシーンが切り替わる際の効果を変更できますか？

A シーンとシーンの切り替わりの効果を変更されたい場合は、トランジションの変更を行ってください。詳しくは、P37 をご参照ください。

Q 動画の音声は消せますか？

A 動画の音声は、編集画面の設定で音量を変更することができます。シーンに付いている「編集」ボタンから「ビデオの音声を優先」のチェックをはずすことで、音声を消すことができます。また、ボリュームの項目で音量を変更することもできます。

■ DVD・動画ファイル作成に関する質問**Q DVD がうまく作成できません。**

A まず、下記の項目をご確認ください。

1. DVD-R 等、使用するメディアに対して書き込み可能なドライブかどうかを確認してください。
2. PC の HD に十分な空き容量（10GB 以上）があるか確認してください。
3. ドライブなど、パソコン環境によっては、書き込みが完了するまで時間がかかることがあります。ドライブのアクセスランプが点灯している場合は、書き込み作業が行われておりますので、そのままお待ちください。

他のライティングソフトで DVD を作成する方法もお試しく下さい。

1. Burn DVD で「イメージの作成」の○にチェックを入れて ISO ファイルを書き出します。
2. ISO イメージを書き込めるライティングソフトで「イメージ焼き」を設定して DVD を作成してください。

以上をご確認いただきましても「MOVIE PHOTOGRAPH 8」で作成したムービーを DVD に保存できない場合は、ご使用いただいている環境（パソコンの OS、CPU、ハードディスクの空き容量、DVD ドライブのメーカーと型番）を、マグレックスサポートセンターまでお知らせください。

Q DVD を作成しましたが、再生できません。

- A パソコン上で再生する場合は、DVD-Video 規格対応のプレイヤーソフト (WinDVD や PowerDVD など) で再生されているかご確認ください。パソコン以外で再生する場合は、一般に販売されている DVD プレイヤーであれば通常は再生することが可能です。ただし、古いプレイヤーの場合、DVD-R に書き込んだものしか読み込めない場合があります。詳しくは、再生するプレイヤーのマニュアル等をご参照ください。
-

Q 複数のムービーを 1 枚の DVD に保存したら、続けて再生されますか？

- A 再生する DVD プレイヤーに連続再生の機能があれば可能です。
-

Q Windows Vista の DVD 書き込み機能で DVD を作成しましたが、再生できません。

- A Windows Vista の DVD 書き込み機能を使用した場合、機器によっては作成した DVD を再生できない場合があります。別途ライティングソフトを用いて書き込み作業を行ってください。
-

Q 作った動画をスマートフォンで見たいのですが、どのように書き出せばいいですか？

- A Android 携帯は基本的に MP4 の動画ファイル形式に対応しております。「FINISH ムービーを完成させる」の画面で [MP4] を選択し、MP4 動画ファイルを作成してください。iPhone 用の動画にする場合には、[iPhone 向け] をクリックして動画の書き出しを行ってください。
- ※各端末により対応形式が異なる場合がありますので、対応動画形式の詳細に関しては各携帯端末のメーカーにお問い合わせください。

■ サポートに関する質問

Q アップデートをしたいのですが、インターネット環境がありません。

A 本製品のアップデートは、基本的にはインターネット上で提供しているオートアップデートをご利用いただいております。PC にネット環境が無い場合は、アップデートファイルを CD-ROM にて提供を致します。弊社サポートセンターへご連絡ください。

メールアドレス :support@magrex.co.jp FAX 03-5778-5799

Q ソフトを再インストールしたら、シリアル登録ができなくなった。

A 本製品のシリアルは、レジストリ上に登録がされますので、ソフトをアンインストールをしても削除されません。よって、同じ PC に再度ソフトをインストールした場合は、シリアルの登録は不要となります。

Q メールで問合せを行ったが、いつまで待っても回答が届かない。

A いただいた質問に対して回答を致しているにも関わらず、返答が届いてないといったご連絡をいただくことがあります。回答に関しては、繁忙期を除き基本的には 1～2 営業日中には回答を致しております。弊社よりの回答が届かない場合は、迷惑メールやスパムメールとして処理がされている可能性がありますので、今一度、メールソフトの受信ボックスやゴミ箱の中をご確認ください。

MOVIE PHOTOGRAPH

ウェディング✿ムービーフォトグラフ

イージーガイド

宛名印刷ソフト(Atenain)について

Wedding Print 操作マニュアル

1. Wedding Print とは
2. メインメニュー画面の説明
3. 作成する各種ペーパーアイテムについて
4. 編集方法

※こちらは「Wedding MOVIE PHOTOGRAPH 8」のユーザー様向けのページです。

Atenain (宛名印刷) ソフトと Wedding Print (ペーパーアイテム作成ソフト) について
「Wedding MOVIE PHOTOGRAPH 8」のインストールが完了すると、自動的にインストールされ、デスクトップにショートカットアイコンが作成されます。



Atenain

Atenain (宛名印刷ソフト)

左のショートカットアイコンをクリックすると「Atenain」が起動します。



WeddingPrint

Wedding Print (ペーパーアイテム作成ソフト)

左のショートカットアイコンをクリックすると「Wedding Print」が起動します。

Atenain について

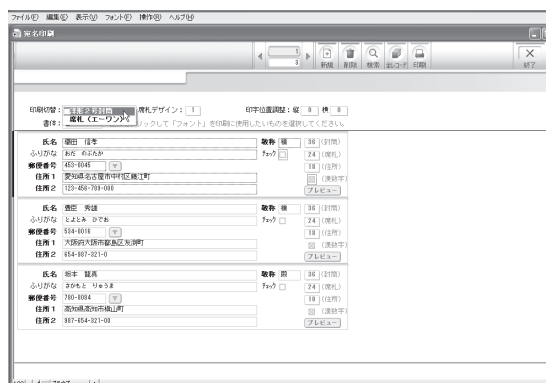
「Atenain」は洋型2型封筒への宛名印刷と、席札の差込み印刷が行えるソフトです。あらかじめ入力しておいた氏名や住所などを自動的にレイアウトして印刷します。複数のゲストに招待状を送る際に便利です。



Atenain

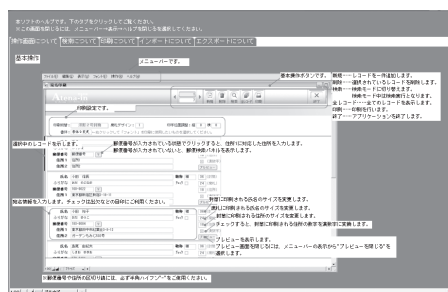
Atenain (宛名印刷ソフト)

左のショートカットアイコンをクリックすると「Atenain」が起動します。



招待するゲスト氏名や住所を入力します。印刷する際には、Atenain の設定してあるひな形を利用して印刷しますので、レイアウトを組んだり1枚ずつデータを作成して1枚ずつ印刷するといった手間がかかりません。

起動後の詳しい方法については、ヘルプをご参照ください。



画面上部の「ヘルプ」をクリックして「ヘルプ」を選択すると操作方法の説明画面が表示されます。

Wedding Print とは

「Wedding Print」は、招待状をはじめ、返信用ハガキ、席次表、メニューなどのウェディングには欠かせないペーパーアイテムを作成、印刷するソフトです。

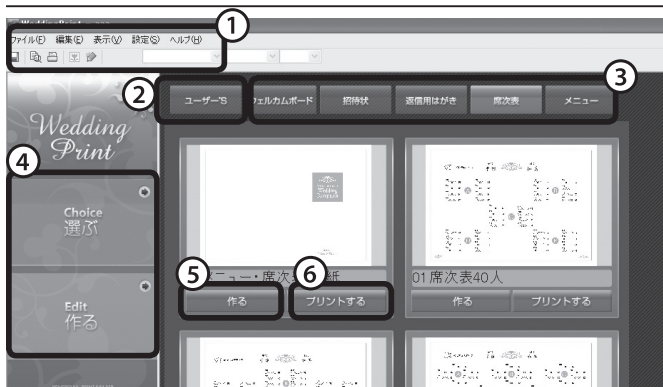


WeddingPrint

Wedding Print (ペーパーアイテム作成ソフト)

左のショートカットアイコンをクリックすると「Wedding Print」が起動します。

メインメニュー画面の説明



- ①ファイルメニュー・・・デザインの保存や印刷、終了を行うことができます。
- ②ユーザー's・・・今まで作成し、保存したデザインの一部を見ることができます。
- ③各種タブ・・・作りたいペーパーアイテムの種類を選択します。それぞれの詳細は次ページで解説します。
- ④選ぶ / 作る・・・デザインを選ぶ / 作るを切り替えます。
- ⑤作るボタン・・・選択したデザインを編集します。
- ⑥プリントボタン・・・選択したデザインを印刷します。編集の必要がない場合に使います。

■ ウェルカムボード (用紙サイズ：A4)

結婚式や披露宴にお越しいただく際に、招待客の皆様を喜んでお迎えするという意味があります。日付や名前が変更できます（デザインによっては名前のみ変更可）。

■ 招待状 (用紙サイズ：A5)

結婚式や披露宴の招待状を作成することができます。表紙と中紙（文面を印刷）の作成を行うことができます。中紙の文面の編集を行い（表紙の編集はできません）、印刷してください。

■ 返信用ハガキ (用紙サイズ：ハガキサイズ)

結婚式や披露宴、2 次会などの出席の有無について、ゲストから返信していただくため、招待状に同封するハガキです。宛名面の印刷も行うことができます。返信ハガキは、編集を行いハガキなどの裏面に印刷します。返信ハガキ宛名は、ハガキの表面に宛名（返信先の住所）を入力して印刷を行うことができます。

■ 席次表 (用紙サイズ：A4)

披露宴で使用する席次表とその表紙を作成することができます。席次表の編集ではゲストの氏名、肩書などを編集できます。席次表はテンプレートをご用意しておりますが、編集を行うことで人数に合わせた席次表を作成することが可能です。3 つ折りには対応しておりません。

■ メニュー (用紙サイズ：A4)

ゲストへの挨拶や披露宴の進行内容、料理のメニュー、新郎と新婦のプロフィールなどを席次表などにプラスする際に使用します。感謝を表す挨拶文やメニューなどの変更のほか、プロフィール用にお二人の写真を配置します。編集の方法に関しては次ページで詳しく解説します。

■ ユーザー's

編集を行ったデザインを保存すると、ユーザー's 画面で一覧を見ることができます。「作る」をクリックすると、再編集を行うことができ、「プリントする」で印刷することができます。

編集方法

「Wedding Print」の操作方法を席次表とメニューの編集を例として解説します。

■ テンプレート（デザイン）を選ぶ

席次表を作成します。まずは席次表のタブをクリックしてテンプレートを表示させます。次に使いたいテンプレートの「作る」ボタンをクリックします。



■ 文字を打ち変える

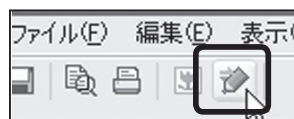


テンプレートにはあらかじめ例文として文字が入力されています。

変更したい文字をクリックして、任意の文字を入力します。

■ レイアウト編集モードとテキスト編集モードについて

画面左上のエンピツアイコンをクリックして2つのモードを切り替えます。



レイアウト編集モード

テキスト編集だけでなく、文字や写真の位置などをドラッグで編集したり画像の差し替えなどができます。



テキスト編集モード

テキスト編集しか行えません。レイアウトを崩さずにテキスト編集を行いたい場合におすすめです。

■ フォントの編集

レイアウトモード編集でテキストを右クリックして「フォントの編集」を選択します。



フォントの編集ではフォントの種類、サイズ、色、配置、行間の広さなどを編集できます。メニューや招待状などの長い文章を扱う場合には非常に便利です。

■ 写真を置き換える

テンプレートで配置されている画像を任意の画像に変更する手順を解説します。プロフィール用にお二人の写真を配置します。編集の方法に関しては次ページで詳しく解説します。



● 写真の変更

変更したい画像の上で右クリックして「変更」を選択します。新しく置き換えたい画像ファイルを指定すると写真が入れ替わります。画像ファイルはわかりやすい場所に保存しておくことで作業がスムーズです。「変更」では席次表の席を増やす際などにも使います。



● 画像の切り取り

配置した画像がきれいに収まっていない場合は「画像切り取り」機能を使います。画像の上で右クリック→「画像処理」→「画像切り取り」を選択します。左側に表示される赤い枠が画像が表示される範囲を表します。大きさや位置をドラッグ操作で調節して「OK」をクリックすれば完了

■ その他の操作

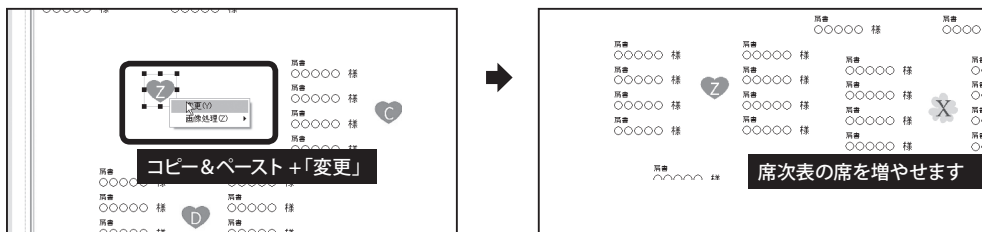
● オブジェクトの移動とグループ化

テキストや画像などのオブジェクトは、ドラッグ操作で移動させることができます。また、キーボードの[Shift] ボタンを押しながらクリックすることで、複数のオブジェクトを同時に選択することが可能です。その際、「右クリック」→「配置」→「グループ化」でグループとしてひとまとめになりますが、テキストを再編集する場合は「グループを解除」してください。



■ 座席などを変更する（増やす）

座席表の座席マークやメニューの見出しなどは素材として用意されている画像に置き換えることができます。また、座席マークはコピー＆ペーストしてから「画像を変更」することにより席を増やすことができます。



素材ファイル野場所はマイドキュメントの [WeddingPrint] → [sozai] の中にある [forSeat] 内と [forMenu] 内にあります。

■ 用紙について

「WeddingPrint」で作成したデータは、A4 サイズの用紙、A5 サイズの用紙、ハガキサイズ of 用紙に印刷できます。A3 版は非対応です。

マグレックス株式会社 MOVIE PHOTOGRAPH 使用許諾契約書

本書は、マグレックス株式会社(以下、弊社という)とおお客様の間における、このソフトウェア製品に含まれる印刷用ソフトウェア、コンテンツ(Action、印刷用テンプレート、音楽など)及び、日本語ローカライズされたテキスト、マニュアル等、弊社から提供される部分(以下、本製品という)に関する使用許諾契約書です。以下の使用許諾契約書の内容を十分にご確認ください。

本製品のインストールを実行なさいますと、お客様は本契約の全ての条項を承諾されたものとします。

本使用許諾は、お客様が本契約書の条項に同意されたものとみなされる時点から効力が生じます。

定義

「本製品」とは、本契約書とともに交付されるコンピュータソフトウェア及び関連した印刷物(マニュアルなど)、並びに電子文書を含みます。

使用許諾内容

- 1) お客様は、本製品のコピー1部を特定の1台のパーソナルコンピュータにのみインストールして使用することができます。
- 2) お客様が本契約書に記載のない方法で、本製品を使用、製造もしくは配布し、または弊社の文書による許諾なく本製品のモニタ画像の表示ないしプリンタへの出力物の複製物を利用して出版などを行うことはできません。
- 3) お客様は本製品を第三者へ譲渡、貸与、リース、部分提供または使用を許諾することはできません。また、その他いかなる方法であっても使用者以外の第三者に使用させることはできません。
- 4) お客様は、バックアップを目的とするプログラムディスク1セットにのみこれを複製することができます。
- 5) お客様は、弊社の文書による事前の承諾なしに本製品を変更、または改作することはできません。
- 6) お客様は、本製品をリバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルなどのソースコード解析作業を行ってはなりません。
- 7) 商用目的の使用は、有償・無償を問わず一切禁止します。ただし、弊社の文書による許諾がある場合は、この限りではありません。

著作権

本製品および本製品の複製物についての著作権またはその他一切の権利は弊社が所有するものとします。

保証と責任

弊社は、本製品に関するすべての仕様について事前の通知なしに変更できるものとします。

弊社は、本製品の欠陥の結果、発生する直接、間接、特別又は必然的な損害について、仮に当該損害が発生する可能性がある」と告知された場合でも何らの責任を負いません。

弊社は、本製品の使用の結果、直接、間接に関わらず発生するすべての損害、及びその回復、再生等に要するすべての費用について一切の責任を負いません。

いかなる場合においても、すべての損害に関するお客様に対する賠償責任総額はお客様の本製品購入金額を上限とさせていただきます。

秘密保持

お客様は、本製品に関する情報および本契約書の内容のうち、公然と知られていないものについて秘密を保持するものとし、弊社の事前の書面による承諾を得ることなく第三者に開示または漏洩しないものとします。

契約の終了

お客様は、文書による2週間の期限を付した終了通知をなすことにより、本契約を終了させることができます。

お客様が本契約のいずれか1つに違反したとき、弊社は本契約による使用权を終了させることができます。

本契約が終了した場合、お客様は本製品及びその複製物を速やかに破棄するものとします。

Copyright 2014 Magrex co., Ltd. All Rights Reserved

ユーザーの皆様へ

MOVIE PHOTOGRAPH をご購入いただきありがとうございます。本製品のサポートをご利用いただくにあたりお願いがございます。

本製品のサポートはメールまたは FAX でのご提供となります。お電話でのサポートは行っておりません。また、弊社のサポートはユーザー登録をお済みのユーザー様を対象としております。円滑なサポートのため、事前にマグレックスのユーザー登録を行っていただくようお願い申し上げます。

初回のお問い合わせ時にユーザー登録の無いお客様には、ユーザー登録のお願いをご案内させていただきます。あらかじめご了承ください。

ユーザー登録は下記 URL のユーザー登録ページまたは、右ページにございますユーザー登録証を切り取るかコピーをしてご記入後、FAX で送信していただくことで行うことができます。

マグレックスユーザー登録ページ URL

<https://www.magrex.co.jp/regist/regist.php>

サポートについて

本製品のインストールおよび操作について、メール、またはFAXによるサポートをご提供いたします。以下の内容をご確認の上、お問い合わせください。

サポート窓口	メール : mp_support@magrex.co.jp F A X : 03-5778-5799 ※本サポートはメールまたはFAXでのご提供となります。お電話などはお受けできません。 ※メールサポートの場合、お送り頂いたアドレスに回答メールを返信いたします。携帯電話からのメールによるお問い合わせはご遠慮下さい。 ※FAXでのサポートの場合は、返信を希望されるFAX番号を明記の上ご送信下さい。
サポート受付時間	24時間受付 ※回答はメールまたはFAXで返信いたします。返信には通常、2～3営業日を頂いております。予めご了承ください。 ※弊社休業日にいただきました場合、翌営業日以降の回答となります。（弊社休業日：土日祝祭日、年末年始。その他研修等でサポートセンターを休業する場合にはホームページ上でご案内いたします。）
サポート対象者	対象商品をお持ちでユーザー登録がお済みのユーザー様
サポート期間	製品のご購入後90日間 ※ご購入日にかかわらず、発売日より2年間でサポートの受付を終了いたします。予めご了承ください。
サポートメールの記入について	メールの件名を「***（製品名）の操作サポート」としてください。 メールの本文に ・お名前・ご購入製品名・電話番号（ユーザー登録時に記入された番号） ・お使いのパソコンの情報（機種名、OS、メモリ容量、周辺機器など） ・お問い合わせの内容（できるだけ詳しくお書き下さい） をご記入下さい。

※登録に関する情報は、お客様へのご連絡、ユーザー登録の確認、弊社からの情報提供、マーケティングの用途に限り使用いたします。個人情報保護方針、プライバシーポリシーにつきましては弊社ホームページをご覧ください。

ユーザー登録証 | マグレックス サポートセンター行き



この度はマグレックス製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

製品のご使用にあたりまして、ユーザー登録をお願いいたします。

また、ユーザー登録は、弊社ホームページからも可能です。URL <http://www.magrex.co.jp/register/>

製品名 ※		シリアル番号 ※	
会社名 (法人の方のみ)		お名前 ※	
ご住所 ※		電話	
		FAX ※	
		E-mail	
ご使用のパソコン (機種・OS) ※		ご使用の プリンタ ※	
ご購入日 ※		ご購入販売店 ※	

お手数ですが、下記アンケートにご協力下さい。該当するものに○を付けて下さい。

本製品を何で お知りになりましたか？	1. 知人・友人の紹介 2. 販売店の紹介 3. ホームページ 4. その他 ()
本製品を購入された動機は？	1. 販売店の薦め 2. 価格 3. 機能 4. デザイン 5. その他 ()
使用される方のパソコン経験	1. 初めて 2. 1年未満 3. 1～3年 4. 4年以上
使用される方の年齢	1. 25歳未満 2. 25～30歳 3. 30～40歳 4. 41～50歳 5. 51歳以上
ご意見・ご要望等が ございましたらご記入下さい。	

情報配信を希望される方はチェックして下さい。 ☐ 製品の最新情報、新製品の優待販売、特典キャンペーンなどをお知らせいたします。

マグレックスサポートセンター **FAX 03-5778-5799**

「※」印の項目は必須項目です。記入モレのないよう、ご確認ください。

シリアル番号は読み取れるようわかりやすくご記入ください。

